

新	旧
<p>(表紙)</p> <p>長野市歴史の風致維持向上計画</p> <p>平成28年3月 長野市</p>	<p>(表紙)</p> <p>長野市歴史の風致維持向上計画</p> <p>平成27年3月 長野市</p>

■新旧対照表【No.2】

新	旧
<p>(目次)</p> <p>(2) 文化財の修理に関する具体的な計画</p> <p>(3) 文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>(4) 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画</p> <p>(5) 文化財の防災に関する具体的な計画</p> <p>(6) 文化財の保存及び活用の普及、啓発に関する具体的な計画</p> <p>(7) 埋蔵文化財の取り扱いに関する具体的な計画</p> <p>(8) 文化財の保存活用に関わっている住民、NPO等各種団体の状況及び体制の具体的な計画</p> <p>第7章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 247</p> <p>1 基本的な考え方 249</p> <p>(1) 歴史的建造物の保存修理</p> <p>(2) 良好な市街地の環境や景観の保全・形成</p> <p>(3) 歴史的まちなみの回遊性向上・歴史的道筋の周知</p> <p>(4) 伝統的な祭礼等に対する支援及び普及・啓発</p> <p>(5) 歴史的風致の調査と活動支援及び普及・啓発</p> <p>2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業 251</p> <p>第8章 歴史的風致形成建造物の指定の方針 299</p> <p>1 歴史的風致形成建造物の指定の方針 301</p> <p>2 歴史的風致形成建造物の管理の指針となるべき事項 302</p> <p>(1) 歴史的風致形成建造物の維持・管理の基本的な考え方</p> <p>(2) 個別の事項</p> <p>(3) 届出が不要の行為</p> <p>(4) 歴史的風致形成建造物一覧</p> <p>(5) 歴史的風致形成建造物の候補</p> <p>資料編-国・県・市指定等文化財一覧- 307</p>	<p>(目次)</p> <p>(2) 文化財の修理に関する具体的な計画</p> <p>(3) 文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>(4) 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画</p> <p>(5) 文化財の防災に関する具体的な計画</p> <p>(6) 文化財の保存及び活用の普及、啓発に関する具体的な計画</p> <p>(7) 埋蔵文化財の取り扱いに関する具体的な計画</p> <p>(8) 文化財の保存活用に関わっている住民、NPO等各種団体の状況及び体制の具体的な計画</p> <p>第7章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 247</p> <p>1 基本的な考え方 249</p> <p>(1) 歴史的建造物の保存修理</p> <p>(2) 良好な市街地の環境や景観の保全・形成</p> <p>(3) 歴史的まちなみの回遊性向上・歴史的道筋の周知</p> <p>(4) 伝統的な祭礼等に対する支援及び普及・啓発</p> <p>(5) 歴史的風致の調査と活動支援及び普及・啓発</p> <p>2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業 251</p> <p>第8章 歴史的風致形成建造物の指定の方針 297</p> <p>1 歴史的風致形成建造物の指定の方針 299</p> <p>2 歴史的風致形成建造物の管理の指針となるべき事項 300</p> <p>(1) 歴史的風致形成建造物の維持・管理の基本的な考え方</p> <p>(2) 個別の事項</p> <p>(3) 届出が不要の行為</p> <p>(4) 歴史的風致形成建造物一覧</p> <p>(5) 歴史的風致形成建造物の候補</p> <p>資料編-国・県・市指定等文化財一覧- 305</p>
- iv -	- iv -

■新旧対照表【No.3】

新		旧	
(7ページ)		(7ページ)	
<p>〈長野市歴史的風致維持向上協議会〉</p> <p>歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに認定された計画の実施にかかる連絡調整のため、歴史まちづくり法第11条の規定に基づき設置したものである。</p>		<p>〈長野市歴史的風致維持向上協議会〉</p> <p>歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに認定された計画の実施にかかる連絡調整のため、歴史まちづくり法第11条の規定に基づき設置したものである。</p>	
平成27年8月21日現在（敬称略）		平成26年4月1日現在（敬称略）	
選出区分	分野	氏名	所属団体等
学識経験者 団体等	建築	赤羽 吉人	長野市景観審議会 副会長
	日本史学	○ 中山 佳幸	長野市地方文化財保護審議会 会長 信州大学教育学部 教授
	商工	◎ 北村 正博	長野市景観審議会 会長 長野商工会議所 会頭
	歴史	小林 玲子	長野郷土史研究会 副会長 絵解き口演家
	建築史	土本 俊和	長野市地方文化財保護審議会 職務代理者 信州大学工学部 教授
	建築史	梅干野成央	信州大学工学部 助教
	歴史	宮下 健司	安茂里公民館 館長 元長野県立歴史館 総合情報課長
地域	善光寺	若麻織千冬	善光寺周辺地域まちづくり協議会 会長
	松代	香山 篤真	松代地区住民自治協議会 副会長
	鬼無里	中村 公夫	鬼無里地区歴史風致維持向上協議会 委員
	戸隠	榎倉 憲雄	戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会 事務局長
行政	長野県	高橋 功	長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 課長
		五明 弘一	長野県長野地方事務所建築課 課長
	長野市	轟 邦明	長野市都市整備部 部長
		藤沢 孝可	長野市教育委員会 教育次長
		◎会長 ○職務代理者 任期：平成28年3月31日まで	
選出区分	分野	氏名	所属団体等
学識経験者 団体等	建築	赤羽 吉人	長野市景観審議会 副会長 (社)日本建築家協会長野地域会 会長
	日本史学	中山 佳幸	長野市地方文化財保護審議会 職務代理者 信州大学教育学部 教授
	商工	◎ 北村 正博	長野市景観審議会 会長 長野市商工団体連絡協議会 会長
	歴史	小林 玲子	長野郷土史研究会 副会長 絵解き口演家
	埋蔵文化財 史跡	○ 笹澤 浩	長野市地方文化財保護審議会 会長 元長野県埋蔵文化財センター調査部長
	建築史	梅干野成央	信州大学工学部 助教
	歴史	宮下 健司	安茂里公民館 館長 元長野県立歴史館 総合情報課長
地域	善光寺	若麻織千冬	善光寺周辺地域まちづくり協議会 会長
	松代	中島嘉一郎	松代地区住民自治協議会 会長
	鬼無里	中村 公夫	鬼無里地域歴史的風致維持向上協議会 委員
	戸隠	榎倉 憲雄	戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会 事務局長
行政	長野県	小野 光尚	長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 課長
		唐沢 栄一	長野県長野地方事務所建築課 課長
	長野市	根津 憲二	長野市都市整備部 部長
		藤沢 孝可	長野市教育委員会 教育次長
		◎会長 ○職務代理者 任期：平成28年3月31日まで	

■新旧対照表【No.4】

新		旧	
(9ページ)		(9ページ)	
平成26年		平成26年	
8月8日	第7回長野市歴史的風致維持向上協議会	8月8日	第7回長野市歴史的風致維持向上協議会
11月28日	第3回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）	11月28日	第3回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）
平成27年		平成27年	
1月19日	第4回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）	1月19日	第4回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）
2月5日	長野市地方文化財保護審議会	2月5日	長野市地方文化財保護審議会
2月10日	計画変更に関する地区説明会（重点区域）	2月10日	計画変更に関する地区説明会（重点区域）
2月25日	長野市景観審議会	2月25日	長野市景観審議会
2月26日	第8回長野市歴史的風致維持向上協議会	2月26日	第8回長野市歴史的風致維持向上協議会
2月27日	計画の変更認定申請	2月27日	計画の変更認定申請
3月31日	計画の変更認定		
8月21日	第9回長野市歴史的風致維持向上協議会		
11月10日	第10回長野市歴史的風致維持向上協議会（現地視察）		
12月1日	第5回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）		
平成28年			
1月～2月中旬	計画変更に関する地区説明会（重点区域）		
1月28日	第6回歴史まちづくり推進会議（庁内会議）		
2月1日	長野市景観審議会		
2月2日	長野市地方文化財保護審議会		
2月23日	第11回長野市歴史的風致維持向上協議会		
2月29日	計画の変更認定申請		
- 9 -		- 9 -	

■新旧対照表【No.5】

新

旧

(23ページ)

(23ページ)

(4) 交通

長野市は、明治4年(1871)以来、長野県の県庁所在地として発展を遂げ、官庁、金融機関、事業所などの都市機能の集積に伴い、活発な人的交流と情報が集中する中核都市として発展してきた。

本市と他地域を結ぶ交通機能は、善光寺門前に位置する長野市の中心市街地を中心に、道路と鉄道が整備されている。まず、道路については、長野市から名古屋へ延びている国道19号と、群馬県高崎市と新潟県上越市を結ぶ国道18号が交わる交通の結節点となっている。また、市内南部松代地域には、東西に上信越自動車道が走っており、長野1.0と市街地は、国道18号と主要県道によって接続されている。次に、鉄道については、平成9年(1997)10月にJR東京駅からJR長野駅間において長野新幹線(正式名称:北陸新幹線)が開通し、首都圏から訪れる観光客の利便性が向上した。さらに長野新幹線が平成27年(2015)3月に金沢駅まで延伸したことで、北陸方面からの観光客の利便性が向上し、名称も北陸新幹線(長野経由)に改められた。JR長野駅の在来線としては、長野県飯山市に繋がるJR飯山線、長野県松本市に繋がるJR篠ノ井線、長野県北佐久郡軽井沢町に繋がるしなの鉄道線、新潟県上越市に繋がるしなの鉄道北しなの線があり、長野市と長野県下高井郡山ノ内町を結ぶ長野電鉄長野線がある。なお、長野市南部の松代・若穂地域には、長野県須坂市と長野県千曲市を結ぶ長野電鉄飯代線が通っていたが、平成24年(2012)3月31日に廃線となり、代替バスの運行に切り替わっている。



(4) 交通

長野市は、明治4年(1871)以来、長野県の県庁所在地として発展を遂げ、官庁、金融機関、事業所などの都市機能の集積に伴い、活発な人的交流と情報が集中する中核都市として発展してきた。

本市と他地域を結ぶ交通機能は、善光寺門前に位置する長野市の中心市街地を中心に、道路と鉄道が整備されている。まず、道路については、長野市から名古屋へ延びている国道19号と、群馬県高崎市と新潟県上越市を結ぶ国道18号が交わる交通の結節点となっている。また、市内南部松代地域には、東西に上信越自動車道が走っており、長野1.0と市街地は、国道18号と主要県道によって接続されている。次に、鉄道については、JR長野駅と東京駅を結ぶ長野新幹線が走っており、首都圏から来る観光客の窓口となっている。また、長野新幹線は、平成27年(2015)に金沢駅まで延伸される予定である。さらに、在来線としては、長野県北東部飯山市方面に繋がる飯山線、新潟県上越市に繋がる信越本線、長野県中部松本市に繋がる篠ノ井線が走っている。私鉄としては、長野市と軽井沢町を繋ぐしなの鉄道があり、長野市と山ノ内町湯田中駅を結ぶ長野電鉄長野線がある。なお、長野市南部の松代・若穂地域には、須坂市と千曲市を結ぶ長野電鉄飯代線が通っていたが、平成24年(2012)3月31日に廃線となり、代替バスの運行に切り替わっている。



■新旧対照表【No.6】

新	旧																																																																																																																												
(46ページ)	(46ページ)																																																																																																																												
<p>4 長野市の文化財</p> <p>長野盆地や周辺の山地、千曲川や犀川が形づくった歴史の舞台に国宝の善光寺本堂をはじめとする525件の文化財が存在している。平成27年(2015)12月現在、本市には国指定等の文化財が173件、そのうち国宝・重要文化財が32件含まれる。長野県指定の文化財は53件ある。市指定の文化財は291件あり、指定のほかに、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財が7件、文化財を支える技術(選定保存技術)が1件あり、合わせて299件の市の文化財がある。</p> <p style="text-align: right;">平成27年(2015)12月現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指定</th> <th>指定区分</th> <th>件数</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">国指定等 173</td> <td>国 宝</td> <td>1</td> <td>建造物1</td> </tr> <tr> <td>重要文化財</td> <td>31</td> <td>絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>7</td> <td>史跡6、天然記念物1</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>1</td> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1</td> </tr> <tr> <td>重要美術品</td> <td>6</td> <td>絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1</td> </tr> <tr> <td>登録有形文化財</td> <td>120</td> <td>建造物120</td> </tr> <tr> <td>登録記念物</td> <td>7</td> <td>記念物7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県指定 53</td> <td>県 宝</td> <td>28</td> <td>彫刻5、絵画2、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>3</td> <td>無形民俗文化財3</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>22</td> <td>史跡5、名勝1、天然記念物16</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">市指定等 299</td> <td>有形文化財</td> <td>141</td> <td>書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61</td> </tr> <tr> <td>無形文化財</td> <td>7</td> <td>無形文化財7</td> </tr> <tr> <td>有形民俗文化財</td> <td>14</td> <td>有形民俗文化財14</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>10</td> <td>無形民俗文化財10</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>119</td> <td>史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1</td> </tr> <tr> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財</td> <td>7</td> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7</td> </tr> <tr> <td>選定保存技術</td> <td>1</td> <td>保存技術1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>625</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">国・県・市指定等の文化財件数一覧</p>	指定	指定区分	件数	内 訳	国指定等 173	国 宝	1	建造物1	重要文化財	31	絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7	記念物	7	史跡6、天然記念物1	無形民俗文化財	1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1	重要美術品	6	絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1	登録有形文化財	120	建造物120	登録記念物	7	記念物7	県指定 53	県 宝	28	彫刻5、絵画2、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2	無形民俗文化財	3	無形民俗文化財3	記念物	22	史跡5、名勝1、天然記念物16	市指定等 299	有形文化財	141	書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61	無形文化財	7	無形文化財7	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財14	無形民俗文化財	10	無形民俗文化財10	記念物	119	史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	7	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7	選定保存技術	1	保存技術1	合計		625		<p>4 長野市の文化財</p> <p>長野盆地や周辺の山地、千曲川や犀川が形づくった歴史の舞台に国宝の善光寺本堂をはじめとする519件の文化財が存在している。平成27年(2015)3月現在、本市には国指定等の文化財が167件、そのうち国宝・重要文化財が31件含まれる。長野県指定の文化財は51件ある。市指定の文化財は293件あり、指定のほかに、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財が7件、文化財を支える技術(選定保存技術)が1件あり、合わせて301件の市の文化財がある。</p> <p style="text-align: right;">平成27年(2015)3月現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指定</th> <th>指定区分</th> <th>件数</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">国指定等 167</td> <td>国 宝</td> <td>1</td> <td>建造物1</td> </tr> <tr> <td>重要文化財</td> <td>31</td> <td>絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>7</td> <td>史跡6、天然記念物1</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>1</td> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1</td> </tr> <tr> <td>重要美術品</td> <td>6</td> <td>絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1</td> </tr> <tr> <td>登録有形文化財</td> <td>114</td> <td>建造物114</td> </tr> <tr> <td>登録記念物</td> <td>7</td> <td>記念物7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県指定 51</td> <td>県 宝</td> <td>27</td> <td>彫刻5、絵画1、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>2</td> <td>無形民俗文化財2</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>22</td> <td>史跡5、名勝1、天然記念物16</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">市指定等 301</td> <td>有形文化財</td> <td>142</td> <td>書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61</td> </tr> <tr> <td>無形文化財</td> <td>7</td> <td>無形文化財7</td> </tr> <tr> <td>有形民俗文化財</td> <td>14</td> <td>有形民俗文化財14</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>11</td> <td>無形民俗文化財11</td> </tr> <tr> <td>記念物</td> <td>119</td> <td>史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1</td> </tr> <tr> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財</td> <td>7</td> <td>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7</td> </tr> <tr> <td>選定保存技術</td> <td>1</td> <td>保存技術1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>519</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">国・県・市指定等の文化財件数一覧</p>	指定	指定区分	件数	内 訳	国指定等 167	国 宝	1	建造物1	重要文化財	31	絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7	記念物	7	史跡6、天然記念物1	無形民俗文化財	1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1	重要美術品	6	絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1	登録有形文化財	114	建造物114	登録記念物	7	記念物7	県指定 51	県 宝	27	彫刻5、絵画1、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2	無形民俗文化財	2	無形民俗文化財2	記念物	22	史跡5、名勝1、天然記念物16	市指定等 301	有形文化財	142	書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61	無形文化財	7	無形文化財7	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財14	無形民俗文化財	11	無形民俗文化財11	記念物	119	史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	7	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7	選定保存技術	1	保存技術1	合計		519	
指定	指定区分	件数	内 訳																																																																																																																										
国指定等 173	国 宝	1	建造物1																																																																																																																										
	重要文化財	31	絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7																																																																																																																										
	記念物	7	史跡6、天然記念物1																																																																																																																										
	無形民俗文化財	1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1																																																																																																																										
	重要美術品	6	絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1																																																																																																																										
	登録有形文化財	120	建造物120																																																																																																																										
	登録記念物	7	記念物7																																																																																																																										
県指定 53	県 宝	28	彫刻5、絵画2、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2																																																																																																																										
	無形民俗文化財	3	無形民俗文化財3																																																																																																																										
	記念物	22	史跡5、名勝1、天然記念物16																																																																																																																										
市指定等 299	有形文化財	141	書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61																																																																																																																										
	無形文化財	7	無形文化財7																																																																																																																										
	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財14																																																																																																																										
	無形民俗文化財	10	無形民俗文化財10																																																																																																																										
	記念物	119	史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1																																																																																																																										
	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	7	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7																																																																																																																										
	選定保存技術	1	保存技術1																																																																																																																										
合計		625																																																																																																																											
指定	指定区分	件数	内 訳																																																																																																																										
国指定等 167	国 宝	1	建造物1																																																																																																																										
	重要文化財	31	絵画2、彫刻15、工芸品4、書跡2、歴史資料1、建造物7																																																																																																																										
	記念物	7	史跡6、天然記念物1																																																																																																																										
	無形民俗文化財	1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1																																																																																																																										
	重要美術品	6	絵画2、工芸品2、彫刻1、書跡1																																																																																																																										
	登録有形文化財	114	建造物114																																																																																																																										
	登録記念物	7	記念物7																																																																																																																										
県指定 51	県 宝	27	彫刻5、絵画1、工芸品7、建造物11、考古資料1、書跡2																																																																																																																										
	無形民俗文化財	2	無形民俗文化財2																																																																																																																										
	記念物	22	史跡5、名勝1、天然記念物16																																																																																																																										
市指定等 301	有形文化財	142	書跡2、文書10、彫刻30、絵画9、工芸品15、考古資料12、歴史資料3、建造物61																																																																																																																										
	無形文化財	7	無形文化財7																																																																																																																										
	有形民俗文化財	14	有形民俗文化財14																																																																																																																										
	無形民俗文化財	11	無形民俗文化財11																																																																																																																										
	記念物	119	史跡46、名勝3、天然記念物69、名勝・天然記念物1																																																																																																																										
	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	7	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財7																																																																																																																										
	選定保存技術	1	保存技術1																																																																																																																										
合計		519																																																																																																																											
- 46 -	- 46 -																																																																																																																												

■新旧対照表【No.7】

新	旧
<p>(47ページ)</p> <p>(1) 国指定等の文化財</p> <p>本市における国指定有形文化財の建造物は、国宝では善光寺本堂1件、重要文化財では、善光寺境内に2件(三門、経蔵)と松代地区に3件(松代藩ゆかりの真田信重霊屋と真田信之霊屋の2件、松代藩中級武家屋敷である旧横田家住宅1件)、そのほかの地域で神社本殿が2件(葛山落合神社、白鷺神社)あり、室町時代、安土桃山時代、江戸時代の築年になるものがある。</p> <p>重要文化財のうち美術工芸品は、白鳳時代の小金銅仏(銅造観音菩薩立像)が時代的に最も古い文化財であり、次いで奈良時代から平安時代初期に比定される牙笏(戸隠神社)、平安時代の鉄鍔形(若穂保科の清水寺)がある。また、他県からの客仏であるが平安時代の木造仏(若穂保科の清水寺の木造観音菩薩立像ほか7躯)、松代町西条の清水寺に木造千手観音菩薩立像ほか2躯がある。</p> <p>記念物のうち史跡は、古墳時代の前期古墳1件(川柳将軍塚・姫塚古墳)、中期古墳1件(稲科古墳群)、中期から後期古墳で積石塚を特徴とする大室古墳群(166基)がある。松代地区では、松代藩ゆかりの松代城防附新御殿跡、旧文武学校、松代藩主真田家墓所がある。</p> <p>天然記念物は、長野市北部の山間地にある葉桜神社の神代ザクラが1件ある。</p> <p>登録有形文化財(建造物)120件は、江戸時代後期から明治時代の建築物が大部分で、大正時代から昭和時代初期のものを少数含む。善光寺周辺地区では18件(旅館・商店の店舗等)、松代地区では79件(寺社、店舗、個人住宅等)あり、この両地区に集中する。登録記念物(名勝地関係)は、松代藩武家屋敷地と神社の庭園7件がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>善光寺本堂 (元善町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>旧横田家住宅主屋 (松代町)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>銅造観音菩薩立像 (若穂吉字山千寺)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木造千手観音菩薩立像 (清水寺)</p> </div> </div>	<p>(47ページ)</p> <p>(1) 国指定等の文化財</p> <p>本市における国指定有形文化財の建造物は、国宝では善光寺本堂1件、重要文化財では、善光寺境内に2件(三門、経蔵)と松代地区に3件(松代藩ゆかりの真田信重霊屋と真田信之霊屋の2件、松代藩中級武家屋敷である旧横田家住宅1件)、そのほかの地域で神社本殿が2件(葛山落合神社、白鷺神社)あり、室町時代、安土桃山時代、江戸時代の築年になるものがある。</p> <p>重要文化財のうち美術工芸品は、白鳳時代の小金銅仏(銅造観音菩薩立像)が時代的に最も古い文化財であり、次いで奈良時代から平安時代初期に比定される牙笏(戸隠神社)、平安時代の鉄鍔形(若穂保科の清水寺)がある。また、他県からの客仏であるが平安時代の木造仏(若穂保科の清水寺の木造観音菩薩立像ほか7躯)、松代町西条の清水寺に木造千手観音菩薩立像ほか2躯がある。</p> <p>記念物のうち史跡は、古墳時代の前期古墳1件(川柳将軍塚・姫塚古墳)、中期古墳1件(稲科古墳群)、中期から後期古墳で積石塚を特徴とする大室古墳群(166基)がある。松代地区では、松代藩ゆかりの松代城防附新御殿跡、旧文武学校、松代藩主真田家墓所がある。</p> <p>天然記念物は、長野市北部の山間地にある葉桜神社の神代ザクラが1件ある。</p> <p>登録有形文化財(建造物)114件は、江戸時代後期から明治時代の建築物が大部分で、大正時代から昭和時代初期のものを少数含む。善光寺周辺地区では18件(旅館・商店の店舗等)、松代地区では73件(寺社、店舗、個人住宅等)あり、この両地区に集中する。登録記念物(名勝地関係)は、松代藩武家屋敷地と神社の庭園7件がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>善光寺本堂 (元善町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>旧横田家住宅主屋 (松代町)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>銅造観音菩薩立像 (若穂吉字山千寺)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木造千手観音菩薩立像 (清水寺)</p> </div> </div>

■新旧対照表【No.8】

新	旧
<p>(48ページ)</p> <p>民俗文化財は、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1件（高岡の小豆焼き行事）が選択されている。このほか、絵画・工芸品・彫刻・書跡あわせて6件の重要美術品がある。</p> <p>(2) 県指定の文化財</p> <p>市内には53件の県指定文化財があり、有形文化財の建造物は、室町時代後期の葛山落合神社境内諏訪社社殿を最古とし、戦国時代から明治時代後期までの寺社の本堂・本殿・経蔵・表門、武家住宅、師範学校教師館、宣教師住宅など11件があり、松代地区に7件が集中する。松代町の熊野出逢鐘神社本殿は、中世の熊野系の修験を伝える建築遺構である。</p> <p>絵画は、普光寺大勧進と大本願に鎌倉時代後半から室町時代初期の極楽往生を願う普光寺信仰に關わる掛幅画1点(絹本着色釈迦三尊像)と、普光寺瀧之坊に伝わる室町時代の絵解き図である掛幅画1点(絹本着色普光寺如来絵伝)がある。</p> <p>彫刻は、平安時代中期から鎌倉時代後期の木造の仏像7軀(木造聖観音立像、木造金剛力士立像など)が市内に点在している。</p> <p>工芸品の玉依比売命神社児玉石(591個 松代町)は、正月の予祝行事である児玉石の玉改め神事に用いるもので、毎年玉の数が増減する。</p> <p>民俗文化財は、長野盆地平坦地の巨大なわら人形と男根をつくるドンドヤキ(長谷及び越のドンドヤキ)、山間地では石碑の上に注連縄で神面を形づくる道祖神祭り(芦ノ尻道祖神祭り)、神仏混淆の時代から伝わる戸隠神社太々神楽が無形民俗文化財になっており、独特な民俗文化の一端を伝承している。</p> <p>記念物のうち史跡は、合掌形石室を有する古墳が松代地区に2基(菅間王塚古墳、桑根井空塚)ある。菅間王塚古墳は、積石塚としては県内最大規模の古墳であり、史跡大室古墳群とともに市域の積石塚、合掌形石室墳の地域性を良く現している。</p> <p>山岳信仰を母胎とする修験の霊場として知られる戸隠神社奥社・中社・宝光社(顕光寺奥院・中院・宝光院)は、戸隠神社信仰遺跡として史跡となっている。信州新町の牧ノ島城跡は、武田信玄が馬場信房に築かせた武田流の平山城で、戦国時代の縄張りをよく残している。</p>	<p>(48ページ)</p> <p>民俗文化財は、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財1件（高岡の小豆焼き行事）が選択されている。このほか、絵画・工芸品・彫刻・書跡あわせて6件の重要美術品がある。</p> <p>(2) 県指定の文化財</p> <p>市内には51件の県指定文化財があり、有形文化財の建造物は、室町時代後期の葛山落合神社境内諏訪社社殿を最古とし、戦国時代から明治時代後期までの寺社の本堂・本殿・経蔵・表門、武家住宅、師範学校教師館、宣教師住宅など11件があり、松代地区に7件が集中する。松代町の熊野出逢鐘神社本殿は、中世の熊野系の修験を伝える建築遺構である。</p> <p>絵画は、普光寺大勧進と大本願に鎌倉時代後半から室町時代初期の極楽往生を願う普光寺信仰に關わる掛幅画1点(絹本着色釈迦三尊像)がある。</p> <p>彫刻は、平安時代中期から鎌倉時代後期の木造の仏像7軀(木造聖観音立像、木造金剛力士立像など)が市内に点在している。</p> <p>工芸品の玉依比売命神社児玉石(591個 松代町)は、正月の予祝行事である児玉石の玉改め神事に用いるもので、毎年玉の数が増減する。</p> <p>民俗文化財は、長野盆地平坦地の巨大なわら人形と男根をつくるドンドヤキ(長谷及び越のドンドヤキ)、山間地では石碑の上に注連縄で神面を形づくる道祖神祭り(芦ノ尻道祖神祭り)が無形民俗文化財になっており、独特な民俗文化の一端を伝承している。</p> <p>記念物のうち史跡は、合掌形石室を有する古墳が松代地区に2基(菅間王塚古墳、桑根井空塚)ある。菅間王塚古墳は、積石塚としては県内最大規模の古墳であり、史跡大室古墳群とともに市域の積石塚、合掌形石室墳の地域性を良く現している。</p> <p>山岳信仰を母胎とする修験の霊場として知られる戸隠神社奥社・中社・宝光社(顕光寺奥院・中院・宝光院)は、戸隠神社信仰遺跡として史跡となっている。信州新町の牧ノ島城跡は、武田信玄が馬場信房に築かせた武田流の平山城で、戦国時代の縄張りをよく残している。</p> <p>これらの長野市域の県史跡は、古墳時代、平安時代から江戸時代、戦国時代の各時代の歴史を語る上でポイントとなるものである。</p>

■新旧対照表【No.9】

新	旧
<p>(49ページ)</p> <p>これらの長野市域の県史跡は、古墳時代、平安時代から江戸時代、戦国時代の各時代の歴史を語る上でポイントとなるものである。</p> <p>天然記念物は、樹木（戸隠神社奥社社叢、真島のクワ、戸隠豊岡のカツラなど）のほか、市域の大地の形成を物語るシンシュウソウ（戸隠川下）、クジラ（信州新町山穂刈）やセイウチ（信州新町越道、中条日高）などの化石類や地質標本（若穂綿内の大柳及び井上の枕状溶岩、鬼無里深谷沢の蜂の巣状風化岩）がある。</p> <p>(3) 市指定等の文化財</p> <p>市内には、299 件の市指定等の文化財があり、このうち有形文化財が 141 件、記念物が 119 件あり、これらで大半を占めている。</p> <p>有形文化財は、建造物が 61 件で平安時代の石造多層塔を最古とし、鎌倉時代から室町時代の石幢（松代町東条）、石造宝篋印塔（元善町、七二会、若穂川田）、諏訪神社本殿（松代町豊栄）、諏訪神社本殿（浅川西条）等の 7 件、そのほかは江戸時代の神社本殿（守田通神社本殿、北郷朝川原神社など）、武家住宅の表門（矢沢家の表門、旧白井家の表門）、鐘楼（旧松代藩鐘楼など）、武家住宅（旧樋口家住宅）、町家（旧金箱家住宅）、高礼場（有旅の高礼場）、壘屋（大鉢寺真田信之壘屋）等の 37 件、明治時代の学校（旧作新学校本館）、神社本殿（荒倉山神社本殿、金刀比羅神社本殿など）等の 13 件がある。</p> <p>彫刻は、平安時代の仏像（木造阿弥陀如来立像、木造毘沙門天像など）が 6 軀、鎌倉時代の仏像（木造聖徳太子立像、木造伐折羅大将像など）9 軀、室町時代の仏像（石造地藏菩薩坐像、木造釈迦如来像など）が 5 軀、戦国時代から江戸時代の仏像（木造大日如来坐像、木造地藏菩薩半跏像など）9 軀、江戸時代の石造と木造の百体観音像（観ノ山、常源寺）などが市内全域に分布している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>戸隠神社奥社社叢 (戸隠)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>石造多層塔 (榎ノ井)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木造伐折羅大将像 (大本願)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川柳将軍塚古墳地輪内筒箱 (榎ノ井)</p> </div> </div>	<p>(49ページ)</p> <p>天然記念物は、樹木（戸隠神社奥社社叢、真島のクワ、戸隠豊岡のカツラなど）のほか、市域の大地の形成を物語るシンシュウソウ（戸隠川下）、クジラ（信州新町山穂刈）やセイウチ（信州新町越道、中条日高）などの化石類や地質標本（若穂綿内の大柳及び井上の枕状溶岩、鬼無里深谷沢の蜂の巣状風化岩）がある。</p> <p>(3) 市指定等の文化財</p> <p>市内には、301 件の市指定等の文化財があり、このうち有形文化財が 142 件、記念物が 119 件あり、これらで大半を占めている。</p> <p>有形文化財は、建造物が 61 件で平安時代の石造多層塔を最古とし、鎌倉時代から室町時代の石幢（松代町東条）、石造宝篋印塔（元善町、七二会、若穂川田）、諏訪神社本殿（松代町豊栄）、諏訪神社本殿（浅川西条）等の 7 件、そのほかは江戸時代の神社本殿（守田通神社本殿、北郷朝川原神社など）、武家住宅の表門（矢沢家の表門、旧白井家の表門）、鐘楼（旧松代藩鐘楼など）、武家住宅（旧樋口家住宅）、町家（旧金箱家住宅）、高礼場（有旅の高礼場）、壘屋（大鉢寺真田信之壘屋）等の 37 件、明治時代の学校（旧作新学校本館）、神社本殿（荒倉山神社本殿、金刀比羅神社本殿など）等の 13 件がある。</p> <p>彫刻は、平安時代の仏像（木造阿弥陀如来立像、木造毘沙門天像など）が 6 軀、鎌倉時代の仏像（木造聖徳太子立像、木造伐折羅大将像など）9 軀、室町時代の仏像（石造地藏菩薩坐像、木造釈迦如来像など）が 5 軀、戦国時代から江戸時代の仏像（木造大日如来坐像、木造地藏菩薩半跏像など）9 軀、江戸時代の石造と木造の百体観音像（観ノ山、常源寺）などが市内全域に分布している。</p> <p>考古資料は、川柳将軍塚古墳出土の埴輪内筒箱など 12 件がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>戸隠神社奥社社叢 (戸隠)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>石造多層塔 (榎ノ井)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木造伐折羅大将像 (大本願)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川柳将軍塚古墳地輪内筒箱 (榎ノ井)</p> </div> </div>

■新旧対照表【No.10】

新

(50ページ)

考古資料は、川柳将軍塚古墳出土の埴輪円筒棺など12件がある。

工芸品は、鬼無里地区に江戸時代から明治時代初期の神楽（白鷺神社、加茂神社）や山車（鬼無里神社、皇大神社など）6

件、元善町に仏具など（五箇鈴、木造百万塔など）4件、木造百万塔3件（西光寺ほか）、漆地彩色装神輿（玉依比売命神社）など2件がある。

文書は、戦乱による村の荒廃を物語る「失人」の記載が見られる「文禄4年中氷鉦村下氷鉦村御検地帳」（1595）など10件がある。

無形文化財は、修験道に関する宣燈踊り（戸隠）、松代城大門前で踊る盆踊りの一種である大門踊り（松代町）など7件がある。有形民俗文化財は、西町上区の山車、松代藩の御用駕として江戸時代に栄えた松代焼コレクション、庚申講人別帳及び用具（中越、妻科）、門灯籠と舞台（小島区）など14件がある。無形民俗文化財は、大神楽や獅子舞（黒川神社大神楽、赤野田神社大神楽など）、雨乞い祈願の三十三盞籠（篠ノ井塩崎）、悪霊をしずめて村の外へ送り出す犬石の虫送り行事（篠ノ井有旅）、予祝行事である玉依比売命神社の御田祭・児玉石神事・御判神事（松代町東条）など10件がある。

記念物は、史跡が46件で遺跡（宮遺跡、富平遺跡など）、古墳（中郷神社前方後円墳、竹原笹塚古墳など）、城跡（葛山城跡、横田城跡など）、寺跡（神護寺跡、善光寺参道（敷石）など）がある。天然記念物は、カワシンジュガイ（戸隠）、葛山落合神社社叢（入山）、荒古のサクラ（豊野町）などの樹木、ハチノス状風化岩（鬼無里日影）、奥稲花のケスタ地形（鬼無里日影）などの地質関係など69件がある。名勝と天然記念物を包括したものに種知大神社の境内の社叢及び温生植物群落がある。そのほか桐原牧神社の糞馬づくりが保存技術（選定）となっている。



西町上区の山車



文禄4年（1595）中氷鉦村下氷鉦村御検地帳（稲里町）



厚川神社大神楽（安茂里）



竹原笹塚古墳（松代町）



カワシンジュガイ（戸隠）

旧

(50ページ)

工芸品は、鬼無里地区に江戸時代から明治時代初期の神楽（白鷺神社、加茂神社）や山車（鬼無里神社、皇大神社など）6件、元善町に仏具など（五箇鈴、木造百万塔など）4件、木造百万塔3件（西光寺ほか）、漆地彩色装神輿（玉依比売命神社）など2件がある。

文書は、戦乱による村の荒廃を物語る「失人」の記載が見られる「文禄4年中氷鉦村下氷鉦村御検地帳」（1595）など10件がある。

無形文化財は、修験道に関する宣燈踊り（戸隠）、松代城大門前で踊る盆踊りの一種である大門踊り（松代町）など7件がある。有形民俗文化財は、西町上区の山車、松代藩の御用駕として江戸時代に栄えた松代焼コレクション、庚申講人別帳及び用具（中越、妻科）、門灯籠と舞台（小島区）など14件がある。無形民俗文化財は、大神楽や獅子舞（黒川神社大神楽、赤野田神社大神楽など）、雨乞い祈願の三十三盞籠（篠ノ井塩崎）、悪霊をしずめて村の外へ送り出す犬石の虫送り行事（篠ノ井有旅）、予祝行事である玉依比売命神社の御田祭・児玉石神事・御判神事（松代町東条）など11件がある。

記念物は、史跡が46件で遺跡（宮遺跡、富平遺跡など）、古墳（中郷神社前方後円墳、竹原笹塚古墳など）、城跡（葛山城跡、横田城跡など）、寺跡（神護寺跡、善光寺参道（敷石）など）がある。天然記念物は、カワシンジュガイ（戸隠）、葛山落合神社社叢（入山）、荒古のサクラ（豊野町）などの樹木、ハチノス状風化岩（鬼無里日影）、奥稲花のケスタ地形（鬼無里日影）などの地質関係など69件がある。名勝と天然記念物を包括したものに種知大神社の境内の社叢及び温生植物群落がある。そのほか桐原牧神社の糞馬づくりが保存技術（選定）となっている。



西町上区の山車



文禄4年（1595）中氷鉦村下氷鉦村御検地帳（稲里町）



厚川神社大神楽（安茂里）



竹原笹塚古墳（松代町）



カワシンジュガイ（戸隠）

■新旧対照表【No.11】

新	旧
<p>(101ページ)</p> <div data-bbox="333 419 591 603"> <p>横倉旅館 (明治4年(1871)～明治6年(1873)頃)</p> </div> <div data-bbox="665 419 922 603"> <p>宿坊神原 (明治中期)</p> </div> <div data-bbox="665 659 922 818"> <p>久山館 (昭和初期撮影)</p> </div> <div data-bbox="665 842 922 1026"> <p>久山館 (石垣) (江戸初期)</p> </div> <div data-bbox="665 1050 922 1233"> <p>越志家住宅主屋 (旧廣善院客殿) (登録有形文化財：寛政6年(1794))</p> </div> <p>横倉旅館の3軒の宿坊が軒を連ねている。このうち横倉旅館は、明治4年(1871)から明治6年(1873)頃に建てられた宿坊で、木造総2階建、平入、寄棟造をなし、間口が12間に及ぶ大規模な茅葺の建造物である。さらに、中社大門通り沿いに位置する宿坊神原は、江戸時代まで奥社にあった宿坊の一つであり、現在地に明治中期に建てられた茅葺の建造物である。木造総2階建で、正面から見ると寄棟造に見えるが、奥に向かって増築が行われており、全体がコの字型の平面をなしている。</p> <p>また、中社境内の西側に位置する久山館は、江戸時代には戸隠山顕光寺の本坊観修院として一山を統括する別当職にあり、戸隠神領一千石のうち、五百石を領していた。昭和17年(1942)の火災により、敷地内にあった客殿や庫裏等の建築物は焼失してしまったが、現在も残る回遊式の庭園や守護不入之碑のほか、敷地南側に東西約120mにわたって築かれた石垣は、城郭を思わせる壮大な景観を有しており、近世の戸隠を代表する工物として貴重な遺構である。</p> <p>宝光社門前の宿坊は、昭和20年(1945)の大火によって、大門通りから東側に位置する建物の多くを焼失したが、宝光社境内に比較的近いところに位置する宿坊は、この大火を免れたものもいくつかあり、中には江戸時代中期に遡る</p>	<p>(101ページ)</p> <div data-bbox="1272 419 1529 603"> <p>横倉旅館 (明治4年(1871)～明治6年(1873)頃)</p> </div> <div data-bbox="1585 419 1843 603"> <p>宿坊神原 (明治中期)</p> </div> <div data-bbox="1585 643 1843 826"> <p>越志家住宅主屋 (旧廣善院客殿) (登録有形文化財：寛政6年(1794))</p> </div> <div data-bbox="1585 866 1843 1050"> <p>武井旅館 (延享2年(1745))</p> </div> <div data-bbox="1585 1074 1843 1257"> <p>原山家住宅旧主屋 (明治初期以前)</p> </div> <p>横倉旅館の3軒の宿坊が軒を連ねている。このうち横倉旅館は、明治4年(1871)から明治6年(1873)頃に建てられた宿坊で、木造総2階建、平入、寄棟造をなし、間口が12間に及ぶ大規模な茅葺の建造物である。さらに、中社大門通り沿いに位置する宿坊神原は、江戸時代まで奥社にあった宿坊の一つであり、現在地に明治中期に建てられた茅葺の建造物である。木造総2階建で、正面から見ると寄棟造に見えるが、奥に向かって増築が行われており、全体がコの字型の平面をなしている。</p> <p>宝光社門前の宿坊は、昭和20年(1945)の大火によって、大門通りから東側に位置する建物の多くを焼失したが、宝光社境内に比較的近いところに位置する宿坊は、この大火を免れたものもいくつかあり、中には江戸時代中期に遡るものもある。</p> <p>宝光社門前の宿坊である越志家住宅主屋(旧廣善院客殿)は、昭和20年(1945)の大火を免れた宿坊の一つで、寛政6年(1794)に建築された。現在宿坊として利用されている建物は、内部に神殿を設け、木造、間口12間、奥行6間、平入、寄棟造茅葺屋根で、一部に中2階がある。江戸時代までは客殿・庫裏として利用されており、客殿と庫裏の双方の機能を併せもった形式の代表的な建築である。</p>

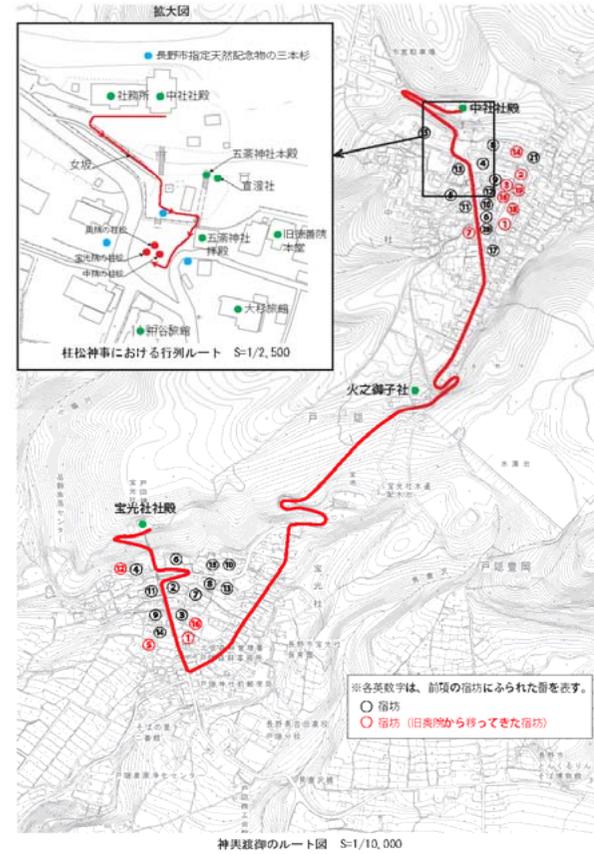
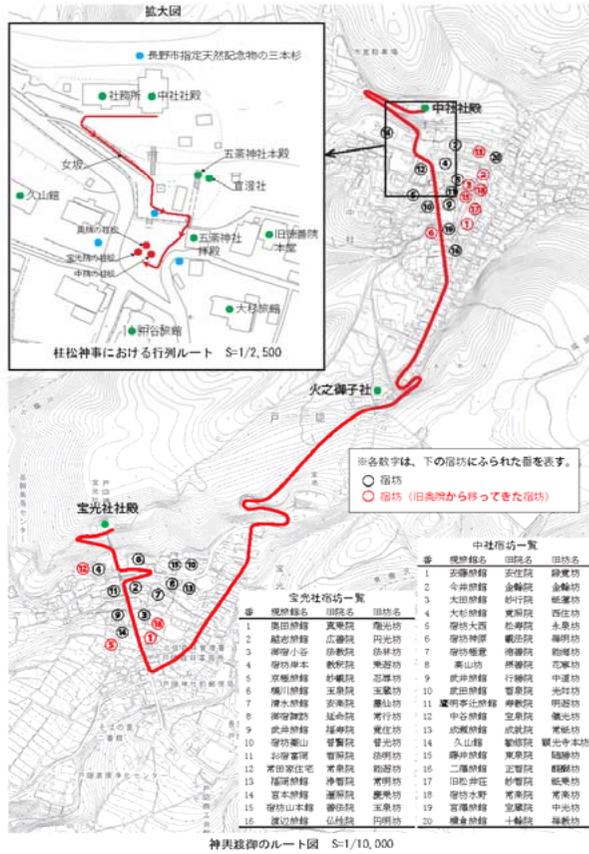
■新旧対照表【No.12】

新

旧

(111ページ)

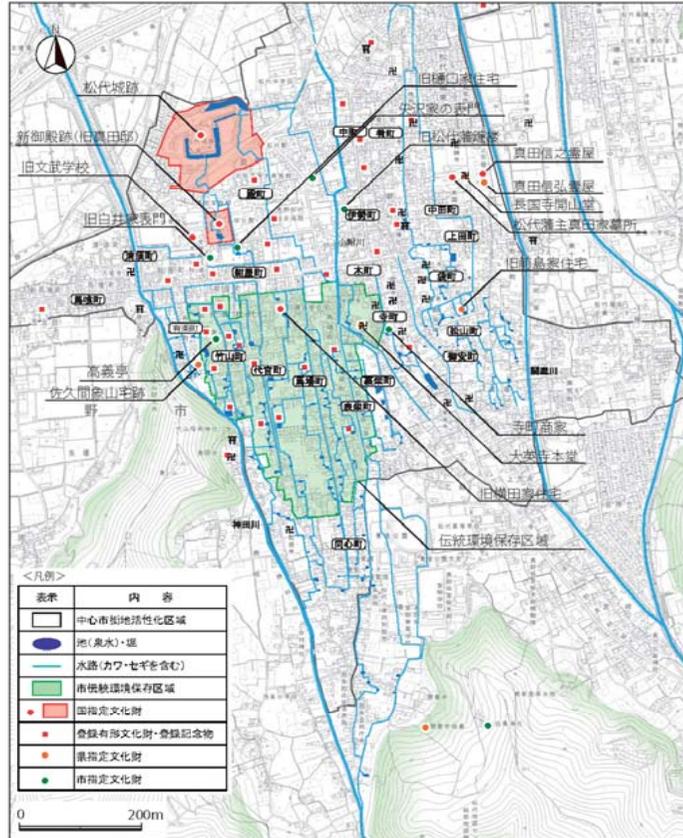
(111ページ)



■新旧対照表【No.13】

新

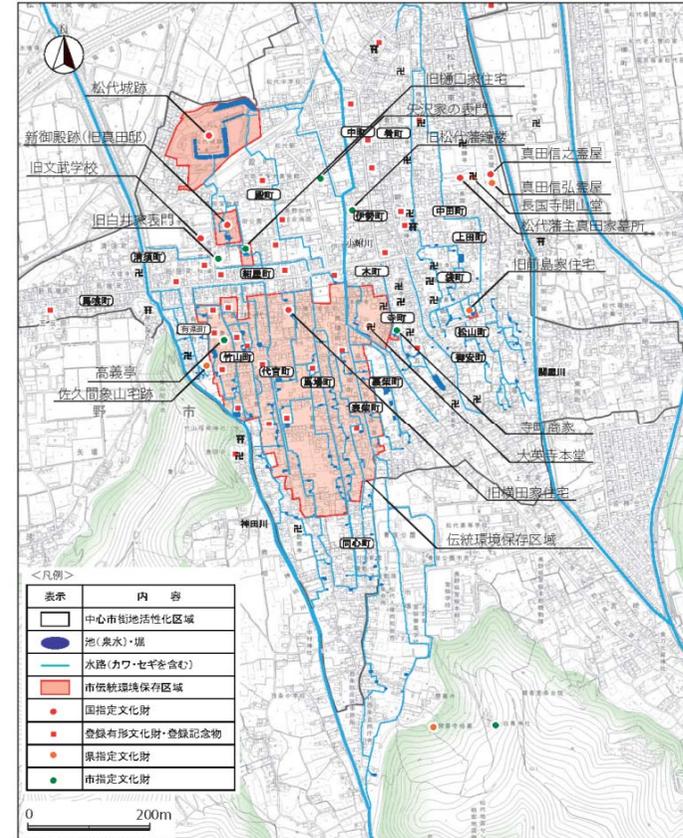
(126ページ)



水路と庭園にみる城下町の歴史的風致

旧

(126ページ)

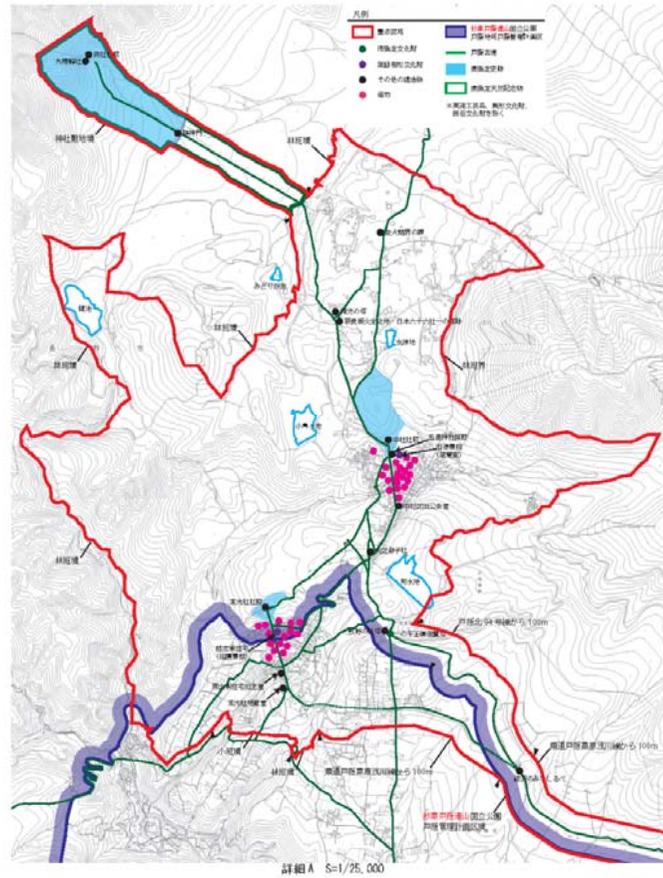


水路と庭園にみる城下町の歴史的風致

■新旧対照表【No.14】

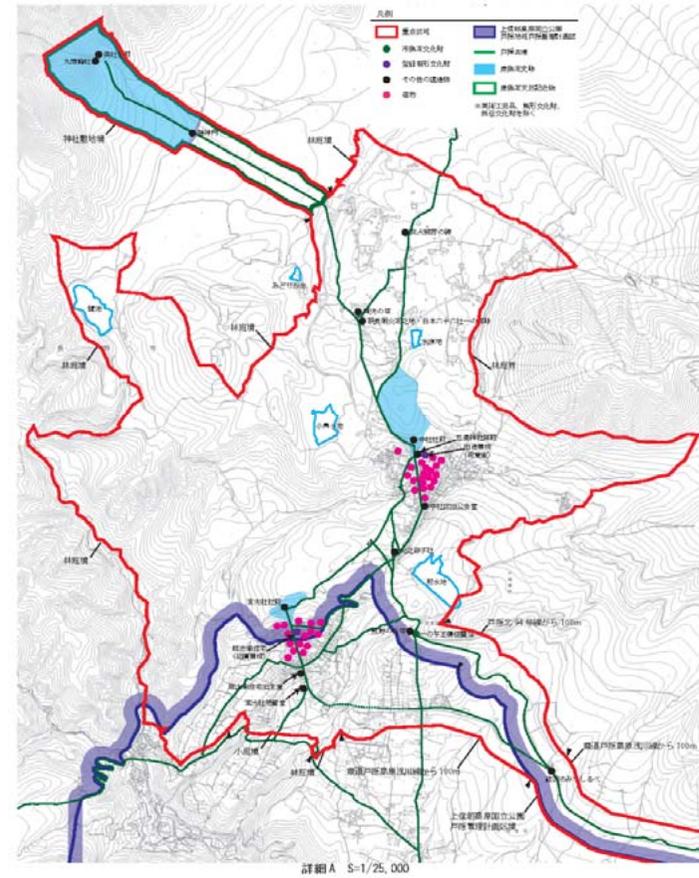
新

(192ページ)



旧

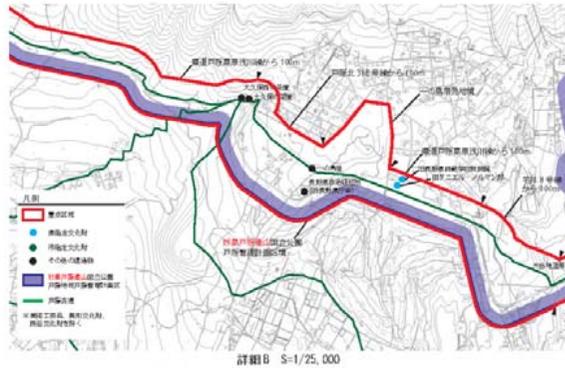
(192ページ)



■新旧対照表【No.15】

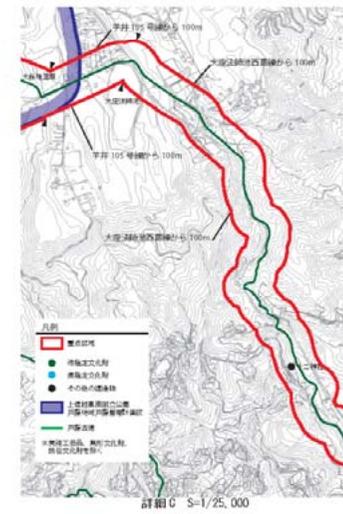
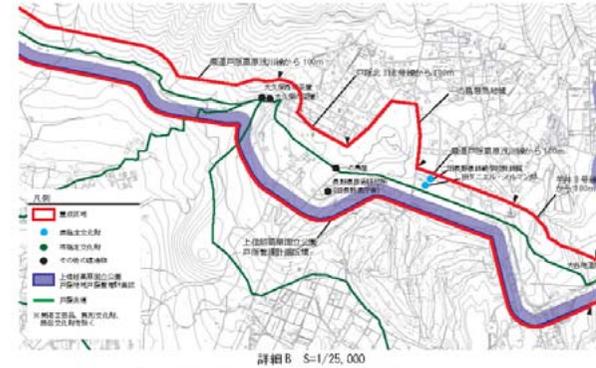
新

(193ページ)

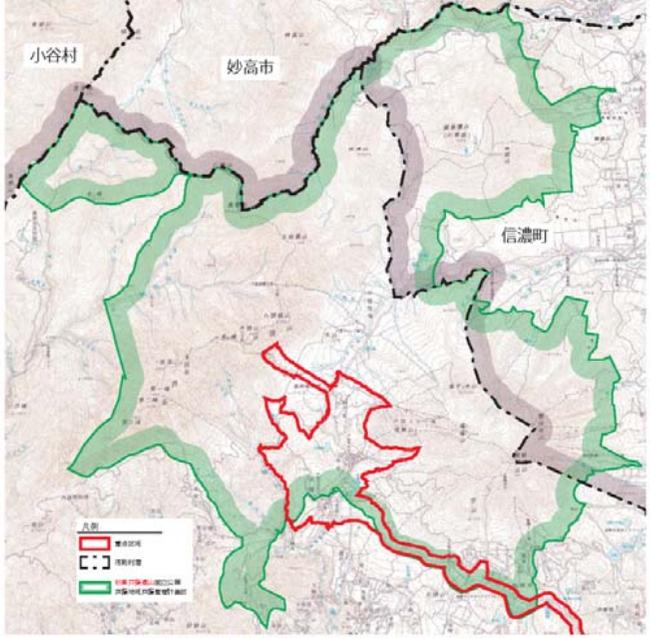
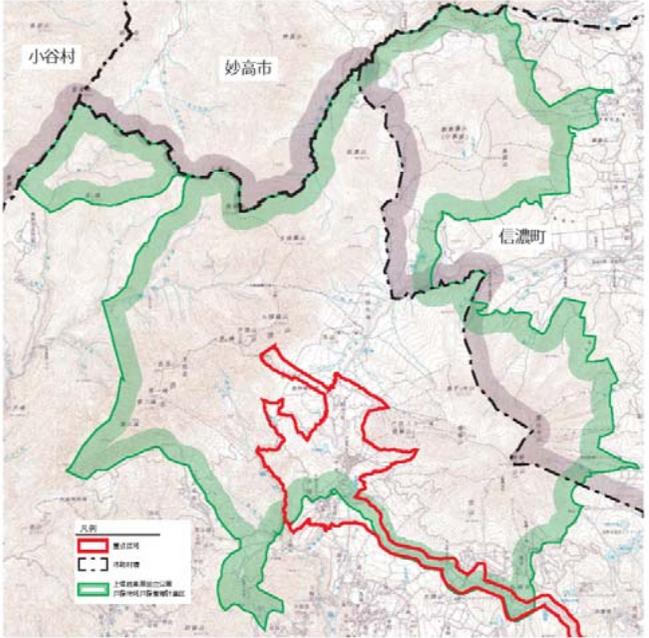


旧

(193ページ)



■新旧対照表【No.16】

新	旧
<p>(219ページ)</p> <p>(4) 妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区との連携</p> <p>妙高戸隠連山国立公園は、平成27年(2015)3月27日に上信越高原国立公園から新潟県(糸魚川市、妙高市)と長野県(長野市、北安曇郡小谷村、上水内郡信濃町、同飯綱町)にまたがる区域が分離独立した国立公園で、このうち、長野市北西部に位置する戸隠地域の10,204haが「戸隠管理計画区」に指定されている。この地域は、妙高火山群、戸隠連峰及び雨飾山の裾野一体の標高700mから2,000mを超える山岳地域並びにそれらの裾野に広がる高原地帯である。日本海側気候区と太平洋側気候区の境界部分に当たることから、多様な動植物相を形成している。また、山岳信仰の門前町として栄えた戸隠中社、宝光社地区等、独特な集落景観を有した地域でもある。妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区内では、これらの風致景観を保全していくために、特別保護地区、第1種から第3種の特別地域を設けて、地域内の各種行為について国の許可を必要としている。</p>  <p>妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区 位置図 S=1:100,000</p>	<p>(219ページ)</p> <p>(4) 上信越高原国立公園戸隠地域戸隠管理計画区との連携</p> <p>上信越高原国立公園は、群馬県、長野県、新潟県にまたがる地域に指定された国立公園で、このうち、長野市北西部に位置する戸隠地域の10,204haが「戸隠管理計画区」に指定されている。この地域は、妙高火山群、戸隠連峰及び雨飾山の裾野一体の標高700mから2,000mを超える山岳地域並びにそれらの裾野に広がる高原地帯である。日本海側気候区と太平洋側気候区の境界部分に当たることから、多様な動植物相を形成している。また、山岳信仰の門前町として栄えた戸隠中社、宝光社地区等、独特な集落景観を有した地域でもある。上信越高原国立公園戸隠地域戸隠管理計画区内では、これらの風致景観を保全していくために、特別保護地区、第1種から第3種の特別地域を設けて、地域内の各種行為について国の許可を必要としている。</p>  <p>上信越高原国立公園戸隠地域戸隠管理計画区 位置図 S=1:100,000</p>

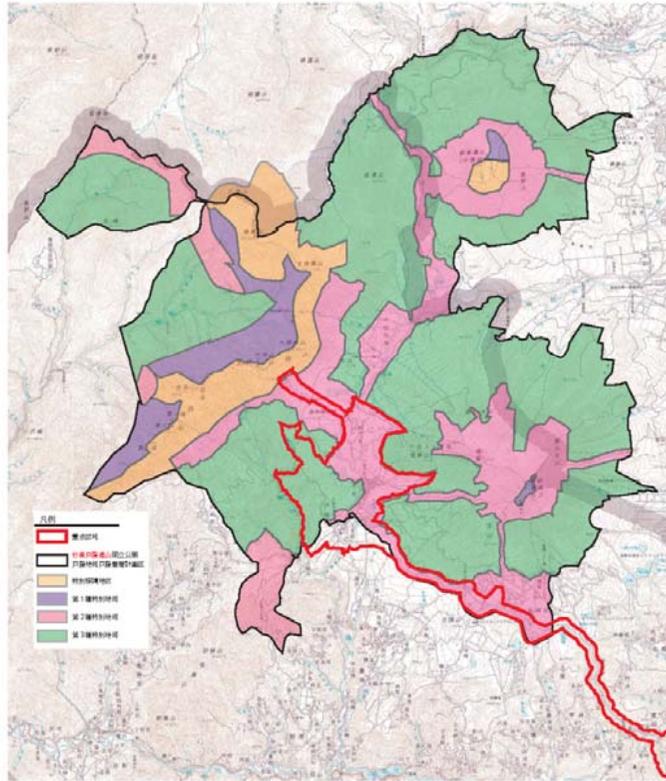
■新旧対照表【No.17】

新

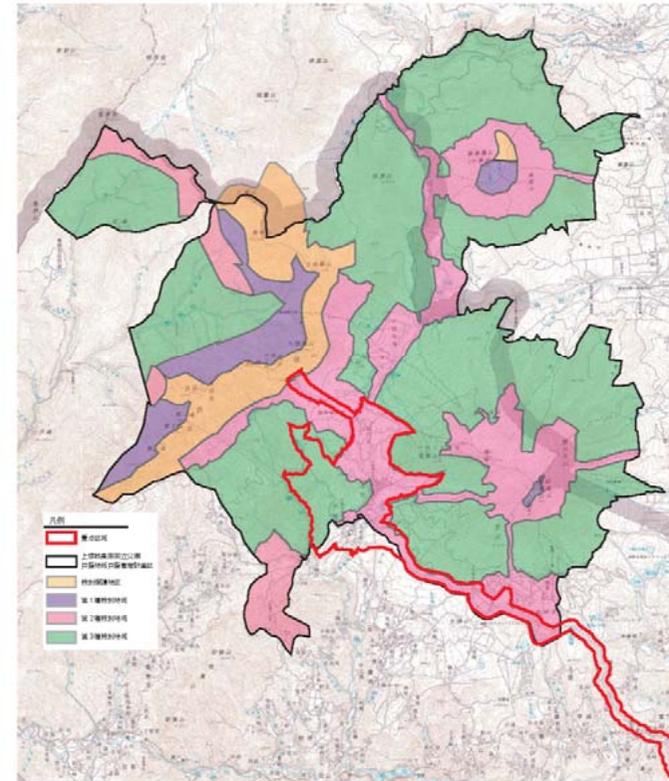
旧

(220ページ)

(220ページ)



砂高戸尾尾山国立公園戸尾尾地域戸尾尾管理計画区 保護規制 S=1:100,000

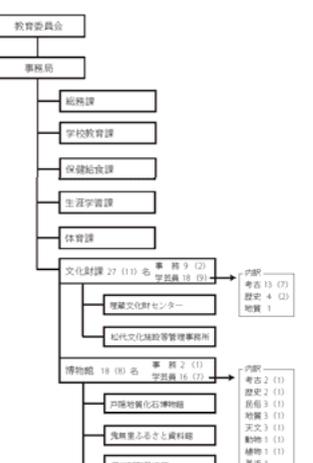


上信越高原国立公園戸尾尾地域戸尾尾管理計画区 保護規制 S=1:100,000

■新旧対照表【No.18】

新	旧
<p>(225ページ)</p> <p>1 長野市全体にわたる方針</p> <p>(1) 文化財の保存活用の現状と今後の方針</p> <p>長野市には、国指定等の文化財及び県指定の文化財、市指定等の文化財は、520 件を数え、市内全域にわたって、有形、無形の文化財が分布している。</p> <p>合併を繰り返した長野市では、市域の広域化とともに文化財の総数も増加している。特に市指定文化財は、合併前の市町村ごとに文化財に対する取組み状況が異なっていたため、現行では指定物件の内容に地域差が生じている。また市域の拡大によって、地域で育まれてきた無数の有形・無形の文化財の把握が困難になり、価値が認識されないままに消失してしまうことも少なくない。文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度の活用を検討する。</p> <p>本市の国指定等文化財については、保存修理工事に併せて、個別の保存管理計画を策定している。今後は、その他指定文化財についても、多目的な利活用が見込まれることから、保存管理計画の策定も検討する。</p> <p>(2) 文化財の修理に関する方針</p> <p>文化財を後世に保存・継承するためには、経年変化による劣化状況を適切に把握しておくことが重要である。そのため、長野市では市所有の歴史的建造物を対象として、順次劣化状況診断を実施し、文化財の現況把握に努め、保存修理の方針、整備時期の検討を進める。また、国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県教育委員会との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。なお、文化財の修理や整備を行う際は、国指定等、県指定、市指定を問わず、歴史の真正性を担保するため、事前に歴史資料の調査を入念に行う。</p> <p>市所有以外の文化財については、所有者の適切な管理や計画的な修理を行う必要があり、所有者と行政機関との連携が基本となる。市では、年に1回所有者・管理者研修会を実施し、適切な文化財保護に関わる情報交換を進めるとともに、長野県文化財保護協会长野支部による協力のもと、文化財パトロールを実施しており、所有者・管理者との情報の共有化と連携の強化を進める。</p> <div data-bbox="667 826 920 1011" style="text-align: center;">  <p>地方文化財保護審議会による建造物保存修理の現地指導</p> </div> <p style="text-align: center;">- 225 -</p>	<p>(225ページ)</p> <p>1 長野市全体にわたる方針</p> <p>(1) 文化財の保存活用の現状と今後の方針</p> <p>長野市には、国指定等の文化財及び県指定の文化財、市指定等の文化財は、510 件を数え、市内全域にわたって、有形、無形の文化財が分布している。</p> <p>合併を繰り返した長野市では、市域の広域化とともに文化財の総数も増加している。特に市指定文化財は、合併前の市町村ごとに文化財に対する取組み状況が異なっていたため、現行では指定物件の内容に地域差が生じている。また市域の拡大によって、地域で育まれてきた無数の有形・無形の文化財の把握が困難になり、価値が認識されないままに消失してしまうことも少なくない。文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度の活用を検討する。</p> <p>本市の国指定等文化財については、保存修理工事に併せて、個別の保存管理計画を策定している。今後は、その他指定文化財についても、多目的な利活用が見込まれることから、保存管理計画の策定も検討する。</p> <p>(2) 文化財の修理に関する方針</p> <p>文化財を後世に保存・継承するためには、経年変化による劣化状況を適切に把握しておくことが重要である。そのため、長野市では市所有の歴史的建造物を対象として、順次劣化状況診断を実施し、文化財の現況把握に努め、保存修理の方針、整備時期の検討を進める。また、国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県教育委員会との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。なお、文化財の修理や整備を行う際は、国指定等、県指定、市指定を問わず、歴史の真正性を担保するため、事前に歴史資料の調査を入念に行う。</p> <p>市所有以外の文化財については、所有者の適切な管理や計画的な修理を行う必要があり、所有者と行政機関との連携が基本となる。市では、年に1回所有者・管理者研修会を実施し、適切な文化財保護に関わる情報交換を進めるとともに、長野県文化財保護協会长野支部による協力のもと、文化財パトロールを実施しており、所有者・管理者との情報の共有化と連携の強化を進める。</p> <div data-bbox="1608 826 1861 1011" style="text-align: center;">  <p>地方文化財保護審議会による建造物保存修理の現地指導</p> </div> <p style="text-align: center;">- 225 -</p>

■新旧対照表【No.19】

新	旧
<p>(229ページ)</p> <p>各専門分野は、近世史2名、考古1名、民俗1名、植物1名、建築史1名、宗教史1名である。</p> <p>庁内の体制としては、文化財課（埋蔵文化財センター及び松代文化施設等管理事務所を含む）に、事務職16名、学芸員11名の計27人体制で、学芸員の専門は、考古6名、歴史4名、地質1名となっている。また、博物館には、事務職2名、学芸員18名の計20人がおり、その内訳は、「教育委員会事務局の組織体制」とおとりとなっている。</p> <p>(9)文化財の保存活用に関わっている住民、NPO等各種団体の状況及び体制の方針</p> <p>長野市において、文化財の保存活用に関わる団体は、地域ごとに複数存在する。市内全域の文化財保護活動としては、長野県文化財保護協会長野支部があり、市と協働で文化財パトロールや所有者管理者研修会を実施しており、地域に根ざした文化財保護活動を実践している。また善光寺地区や松代地区、鬼無里地区では、まちづくりを進めるNPO等やボランティア組織が設立されており、独自の取り組みを展開している。</p> <p>今後は、これらの各種団体の多様な活動をさらに活性化させるため、必要な情報提供や人材育成等を積極的に支援し、地域住民の主体による文化財保護活動を進めていく。</p>  <p style="text-align: center;">教育委員会事務局の組織体制</p>	<p>(229ページ)</p> <p>各専門分野は、近世史2名、考古1名、民俗1名、植物1名、建築史1名、宗教史1名である。</p> <p>庁内の体制としては、文化財課（埋蔵文化財センター及び松代文化施設等管理事務所を含む）に、事務職9名、学芸員18名の計27人体制で、学芸員の専門は、考古13名、歴史4名、地質1名となっている。また、博物館には、事務職2名、学芸員16名の計18人がおり、その内訳は、「教育委員会事務局の組織体制」とおとりとなっている。</p> <p>(9)文化財の保存活用に関わっている住民、NPO等各種団体の状況及び体制の方針</p> <p>長野市において、文化財の保存活用に関わる団体は、地域ごとに複数存在する。市内全域の文化財保護活動としては、長野県文化財保護協会長野支部があり、市と協働で文化財パトロールや所有者管理者研修会を実施しており、地域に根ざした文化財保護活動を実践している。また善光寺地区や松代地区、鬼無里地区では、まちづくりを進めるNPO等やボランティア組織が設立されており、独自の取り組みを展開している。</p> <p>今後は、これらの各種団体の多様な活動をさらに活性化させるため、必要な情報提供や人材育成等を積極的に支援し、地域住民の主体による文化財保護活動を進めていく。</p>  <p style="text-align: center;">教育委員会事務局の組織体制</p>

■新旧対照表【No.20】

新	旧
<p>(231ページ)</p> <p>戸隠神社に関わる無形文化財としては、戸隠神社太々神楽が長野市無形民俗文化財の指定を受けている。この神楽は、北信地域に分布する戸隠神社系統の太々神楽のおおもとに位置付けられる神楽であり、戸隠神社楽部によって、一山の神主が伝承する体制が整備されており、今後も適切な伝統文化継承を進めるための取り組みを支援する。</p> <p>戸隠の中社、宝光社の周辺には、伝統的な宿坊群が広がっている。これらの歴史的な建造物については、これまで本格的な保存対策調査が行われていないものの、善光寺周辺地区と同様に貴重な宿坊景観を有しているため、保存対策調査を実施して歴史的町並みの特性を把握する。</p> <div data-bbox="338 616 920 727" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺経蔵保存修理事業（平成24年度～平成29年度） ・無形文化財支援事業（平成25年度～平成34年度） ・善光寺本堂耐震補強事業（平成26年度～平成28年度） ・戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業（平成26年度～平成27年度） </div> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>現在、松代・若穂川田地区内には、122件の指定等文化財が存在しており、城下町を中心として広域にわたって分布している。指定等文化財のうち、市所有の松代城跡、新御殿跡（真田邸）、旧文武学校、武家屋敷（旧横田家・旧前島家・旧樋口家・山寺常山邸）については、松代文化施設等管理事務所が保存管理、活用を進めている。中でも、旧前島家・旧樋口家・山寺常山邸の3施設は、地元団体による管理運営が行われており、今後も地元と協働で市所有文化財の保存管理と積極的な活用を進める。</p> <p>大室古墳群は、平成9年度から保存整備事業が継続中であり、事業担当課である長野市教育委員会文化財課が管理している。史跡外の大室古墳館の管理は地元協力会に委託しているが、事業の進捗に伴い、平成26年度からは、エントランスゾーン全体を一般公開する予定であり、より多くの方々に管理運営に参加してもらい体制づくりを進める。</p> <p>松代・若穂川田地区における無形文化財としては、八橋流箏曲や大門踊りがあり、無形民俗文化財としては、祇園祭に関係する勢獅子などが市の指定等を受けている。これらの市指定等を受けている無形の文化財については、保持者または保持団体が行う、文化財の記録作成、伝承者育成、その他保存・公開に必要な経費の支援事業を実施する。これ以外にも、町川田神社の御柱祭のような未指定の祭礼や伝統文化は多数残っており、今後も伝統文化継承のための調査を進める。</p> <p>また城下町に現存している歴史的建造物や水路・庭園などの中には、文化財指定等を受けていない物件も多く、松代地区の歴史的風致を維持・向上させるためには、これら未指定の物件に関する保全も重要な要素である。本市では、旧武家屋敷地であった四町（表柴町・馬場町・代官町・竹山町）を伝統環境保存区域に指定し、伝統環境保全の指導及び助成を実施するとともに、指定区域外に及ぶ歴史的建造物及び庭園の保全を進めるため、広</p>	<p>(231ページ)</p> <p>戸隠神社に関わる無形文化財としては、戸隠神社太々神楽が長野市無形民俗文化財の指定を受けている。この神楽は、北信地域に分布する戸隠神社系統の太々神楽のおおもとに位置付けられる神楽であり、戸隠神社楽部によって、一山の神主が伝承する体制が整備されており、今後も適切な伝統文化継承を進めるための取り組みを支援する。</p> <p>戸隠の中社、宝光社の周辺には、伝統的な宿坊群が広がっている。これらの歴史的な建造物については、これまで本格的な保存対策調査が行われていないものの、善光寺周辺地区と同様に貴重な宿坊景観を有しているため、保存対策調査を実施して歴史的町並みの特性を把握する。</p> <div data-bbox="1279 616 1861 727" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺経蔵保存修理事業（平成24年度～平成28年度） ・無形文化財支援事業（平成25年度～平成34年度） ・善光寺本堂耐震補強事業（平成26年度～平成28年度） ・戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業（平成26年度～平成28年度） </div> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>現在、松代・若穂川田地区内には、122件の指定等文化財が存在しており、城下町を中心として広域にわたって分布している。指定等文化財のうち、市所有の松代城跡、新御殿跡（真田邸）、旧文武学校、武家屋敷（旧横田家・旧前島家・旧樋口家・山寺常山邸）については、松代文化施設等管理事務所が保存管理、活用を進めている。中でも、旧前島家・旧樋口家・山寺常山邸の3施設は、地元団体による管理運営が行われており、今後も地元と協働で市所有文化財の保存管理と積極的な活用を進める。</p> <p>大室古墳群は、平成9年度から保存整備事業が継続中であり、事業担当課である長野市教育委員会文化財課が管理している。史跡外の大室古墳館の管理は地元協力会に委託しているが、事業の進捗に伴い、平成26年度からは、エントランスゾーン全体を一般公開する予定であり、より多くの方々に管理運営に参加してもらい体制づくりを進める。</p> <p>松代・若穂川田地区における無形文化財としては、八橋流箏曲や大門踊りがあり、無形民俗文化財としては、祇園祭に関係する勢獅子などが市の指定等を受けている。これらの市指定等を受けている無形の文化財については、保持者または保持団体が行う、文化財の記録作成、伝承者育成、その他保存・公開に必要な経費の支援事業を実施する。これ以外にも、町川田神社の御柱祭のような未指定の祭礼や伝統文化は多数残っており、今後も伝統文化継承のための調査を進める。</p> <p>また城下町に現存している歴史的建造物や水路・庭園などの中には、文化財指定等を受けていない物件も多く、松代地区の歴史的風致を維持・向上させるためには、これら未指定の物件に関する保全も重要な要素である。本市では、旧武家屋敷地であった四町（表柴町・馬場町・代官町・竹山町）を伝統環境保存区域に指定し、伝統環境保全の指導及び助成を実施するとともに、指定区域外に及ぶ歴史的建造物及び庭園の保全を進めるため、広</p>

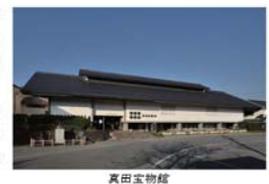
■新旧対照表【No.21】

新	旧
<p>(235ページ)</p> <p>いて時刻を知らせたといわれており、平成23年度から保存整備を実施している。今後は建物周辺の広場整備を進め、平成26年度の一般公開を予定している。また江戸時代末期から明治時代の商家である市指定文化財の寺町商家についても、平成23年度から保存整備事業に着手しており、平成27年度の一般公開を予定している。本物件では商家としての特性を活かした利活用を図るため、整備前から市民ワークショップを開催して多様な意見を募っており、武家屋敷とは異なる商家の暮らし振りを賑わいが体感できる文化財としての利活用を進める予定である。</p> <p>史跡大室古墳群では、平成9年度から平成25年度にかけて実施しているエントランスゾーン・施設整備ゾーンに引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集する遺構復原ゾーンの古墳の保存整備事業を予定している。事業では、古墳の保存修理とともに図説や説明板等の見学者の利便性向上、学校教育及び生涯学習の場としての利活用を推進するための設備整備を進める。</p> <p>松代藩主真田家の菩提寺である長国寺は、境内地の大部分が史跡松代藩主真田家墓所に指定されている。史跡は、長国寺の境内地と真田家霊屋・墓所区域に大別されるが、長国寺が一体のものとして管理しており、平成17年（2005）に整備基本計画を策定している。平成18年度から平成23年度までの6年間に保存整備事業を実施しており、史跡内の環境整備が進められた。境内には重要文化財の真田信之霊屋、泉室の真田信弘霊屋、長国寺開山堂などの歴史的建造物が存在し、真田信弘霊屋及び長国寺開山堂は、劣化が進行しており対策が必要とされている。また松代地区内では、大英寺本堂、熊野出津権神社本堂、林正寺本堂など、県指定文化財の劣化・破損が進行しており、早急な対策が求められている。今後は、県教育委員会との連携のもと、所有者との協議を進め、歴史的風致形成建造物の指定も視野に保存対策を講じる必要がある。</p> <div data-bbox="667 419 920 600" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="696 600 891 616" data-label="Caption"> <p>劣化の進む大英寺本堂（長野県宝）</p> </div> <div data-bbox="338 1043 920 1299" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡旧文武学校保存整備事業（平成23年度～平成31年度） ・史跡大室古墳群保存整備事業（平成26年度～） ・史跡松代城跡保存整備調査研究事業（平成25年度） ・旧横田家住宅保存整備事業（平成27年度～平成28年度） ・旧松代藩鐘楼広場整備事業（平成24年度～平成25年度） ・寺町商家（旧金箱家住宅）保存整備事業（平成23年度～平成26年度） ・県宝大英寺本堂保存修理事業（平成26年度～平成30年度） ・史跡松代城跡保存整備事業（平成27年度～平成32年度） ・県宝長国寺開山堂保存修理事業（平成27年度～平成29年度） ・県宝林正寺本堂保存修理事業（平成27年度～平成30年度） </div>	<p>(235ページ)</p> <p>いて時刻を知らせたといわれており、平成23年度から保存整備を実施している。今後は建物周辺の広場整備を進め、平成26年度の一般公開を予定している。また江戸時代末期から明治時代の商家である市指定文化財の寺町商家についても、平成23年度から保存整備事業に着手しており、平成27年度の一般公開を予定している。本物件では商家としての特性を活かした利活用を図るため、整備前から市民ワークショップを開催して多様な意見を募っており、武家屋敷とは異なる商家の暮らし振りを賑わいが体感できる文化財としての利活用を進める予定である。</p> <p>史跡大室古墳群では、平成9年度から平成25年度にかけて実施しているエントランスゾーン・施設整備ゾーンに引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集する遺構復原ゾーンの古墳の保存整備事業を予定している。事業では、古墳の保存修理とともに図説や説明板等の見学者の利便性向上、学校教育及び生涯学習の場としての利活用を推進するための設備整備を進める。</p> <p>松代藩主真田家の菩提寺である長国寺は、境内地の大部分が史跡松代藩主真田家墓所に指定されている。史跡は、長国寺の境内地と真田家霊屋・墓所区域に大別されるが、長国寺が一体のものとして管理しており、平成17年（2005）に整備基本計画を策定している。平成18年度から平成23年度までの6年間に保存整備事業を実施しており、史跡内の環境整備が進められた。境内には重要文化財の真田信之霊屋、泉室の真田信弘霊屋、長国寺開山堂などの歴史的建造物が存在し、真田信弘霊屋及び長国寺開山堂は、劣化が進行しており対策が必要とされている。また松代地区内では、大英寺本堂、熊野出津権神社本堂、林正寺本堂など、県指定文化財の劣化・破損が進行しており、早急な対策が求められている。今後は、県教育委員会との連携のもと、所有者との協議を進め、歴史的風致形成建造物の指定も視野に保存対策を講じる必要がある。</p> <div data-bbox="1585 419 1839 600" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1615 600 1809 616" data-label="Caption"> <p>劣化の進む大英寺本堂（長野県宝）</p> </div> <div data-bbox="1272 1043 1854 1299" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡旧文武学校保存整備事業（平成23年度～平成31年度） ・史跡大室古墳群保存整備事業（平成26年度～） ・史跡松代城跡保存整備調査研究事業（平成25年度） ・旧横田家住宅保存整備事業（平成27年度～平成28年度） ・旧松代藩鐘楼広場整備事業（平成24年度～平成25年度） ・寺町商家（旧金箱家住宅）保存整備事業（平成23年度～平成26年度） ・県宝大英寺本堂保存修理事業（平成26年度～平成30年度） ・史跡松代城跡保存整備事業（平成27年度～平成31年度） ・県宝長国寺開山堂保存修理事業（平成27年度～平成29年度） ・県宝林正寺本堂保存修理事業（平成27年度～平成30年度） </div>

■新旧対照表【No.22】

新	旧
<p>(236ページ)</p> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区には、重要文化財1件と多数の市指定文化財建造物が存しており、適切な保存を進めるためには、計画的な保存修理を行うことが望ましい。国指定文化財の場合は、文化庁や県教育委員会との連携のもと、必要に応じて専門家による指導・助言を得て修理を行うことが必要である。市指定文化財の場合には、文化財保護条例に基づく文化財保護事業補助金交付要領の規定に準じて、地方文化財保護審議会委員の指導の下に修理を計画的に行うものとする。</p> <p>平成17年(2005)1月に合併した鬼無里地区は、これまでに文化財の修理実績はあまりないが、小鬼無里にある寛政9年(1797)建築の地藏堂は、漆喰の外壁等の劣化が進行したため、平成23年度に保存修理を実施している。</p> <p>平成25年度と平成26年度には、市指定文化財松巖寺観音堂の修理を実施する。松巖寺観音堂は、中心地区である町区に所在し、江戸時代前期寛永年間の建築で、入母屋造、妻入の建物で、全体的に劣化が進んでおり、修理によって歴史的価値を再生する。</p> <p>また、平成28年度と平成29年度には、市指定文化財松巖寺経蔵の修理を実施する。松巖寺経蔵は、寛政7年(1795)の建築で、経蔵の中には、県下でも数少ない六角輪蔵が現存している。経年劣化や平成26年11月に発生した長野県神城断層地震等の災害により被害を受けたため、修理によって歴史的価値を再生する。</p> <p>鬼無里神社の屋台は、祭りに毎年活用されているために車輪等に劣化が漸次進行しており、劣化状況に基づき修理計画を立案する。</p> <div data-bbox="297 879 882 938" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・松巖寺観音堂保存修理事業(平成25年度～平成26年度) ・松巖寺経蔵保存修理事業(平成28年度～平成29年度) </div> <p>(3)文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>①善光寺・戸隠地区</p> <p>善光寺・戸隠地区の文化財の多くは、民間の所有であり、長野市が所有する建造物は、登録有形文化財の「旧三河屋商店(ちよつ蔵おいらい館)」と「旧信濃中牛馬合資会社社屋(楽茶れんが館)」に限られる。前者は博物館の付属施設として位置付けられており、店舗部分を江戸時代の商家として整備してあるとともに、主屋2階や土蔵をギャラリーや会合に貸出しており、非常に高い人気を誇る。一方、後者の建物は観光振興課で所管しており、主に観光客を対象とする飲食施設として活用されている。どちらも善光寺周辺の歴史的景観に大きく寄与しており、適切な保存管理及び活用を進める。</p> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>文化財の宝庫である松代・若穂川田地区では、文化財の保存活用と連携したまちづくりを推進するためには、地域住民の活動をサポートするとともに市外からの来訪者に対して</p>	<p>(236ページ)</p> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区には、重要文化財1件と多数の市指定文化財建造物が存しており、適切な保存を進めるためには、計画的な保存修理を行うことが望ましい。国指定文化財の場合は、文化庁や県教育委員会との連携のもと、必要に応じて専門家による指導・助言を得て修理を行うことが必要である。市指定文化財の場合には、文化財保護条例に基づく文化財保護事業補助金交付要領の規定に準じて、地方文化財保護審議会委員の指導の下に修理を計画的に行うものとする。</p> <p>平成17年(2005)1月に合併した鬼無里地区は、これまでに文化財の修理実績はあまりないが、小鬼無里にある寛政9年(1797)建築の地藏堂は、漆喰の外壁等の劣化が進行したため、平成23年度に保存修理を実施している。</p> <p>平成25年度と平成26年度には、市指定文化財松巖寺観音堂の修理を実施する。松巖寺観音堂は、中心地区である町区に所在し、江戸時代前期寛永年間の建築で、入母屋造、妻入の建物で、全体的に劣化が進んでおり、修理によって歴史的価値を再生する。</p> <p>鬼無里神社の屋台は、祭りに毎年活用されているために車輪等に劣化が漸次進行しており、劣化状況に基づき修理計画を立案する。</p> <div data-bbox="1245 786 1825 818" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・松巖寺観音堂保存修理事業(平成25年度～平成26年度) </div> <p>(3)文化財の保存活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>①善光寺・戸隠地区</p> <p>善光寺・戸隠地区の文化財の多くは、民間の所有であり、長野市が所有する建造物は、登録有形文化財の「旧三河屋商店(ちよつ蔵おいらい館)」と「旧信濃中牛馬合資会社社屋(楽茶れんが館)」に限られる。前者は博物館の付属施設として位置付けられており、店舗部分を江戸時代の商家として整備してあるとともに、主屋2階や土蔵をギャラリーや会合に貸出しており、非常に高い人気を誇る。一方、後者の建物は観光振興課で所管しており、主に観光客を対象とする飲食施設として活用されている。どちらも善光寺周辺の歴史的景観に大きく寄与しており、適切な保存管理及び活用を進める。</p> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>文化財の宝庫である松代・若穂川田地区では、文化財の保存活用と連携したまちづくりを推進するためには、地域住民の活動をサポートするとともに市外からの来訪者に対して歴史的情報を発信する拠点としての機能が求められる。</p> <p>松代地区には市所有の博物館相当施設として真田宝物館がある。真田宝物館は真田幸治氏より当時の松代町に一括譲渡された同家伝来の大名道具を収蔵した施設であり、昭和44年(1969)より旧県立松代高等学校の校舎を改築して一般公開している。近年、施設の老朽化が進むとともに、展示施設の調湿機能の不備、収蔵庫の不足等の諸問題が生じて</p>

■新旧対照表【No.23】

新	旧
<p>(238ページ)</p> <p>る利活用を図るため、アクセス道路の整備を進める。</p> <div data-bbox="302 446 884 558" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・松代町文化財保存活用推進事業（平成25年度～） ・松代城跡東側駐車場整備事業（平成25年度～平成32年度） ・史跡大室古墳群アクセス道路整備調査検討事業（平成25年度～平成26年度） ・大室古墳群アクセス道路整備事業（平成28年度～平成32年度） </div> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区の文化財は、民間の所有で長野市所有の文化財はないが、文化財の収蔵展示公開施設としては、長野市立博物館分館鬼無里ふるさと資料館が存在する。鬼無里ふるさと資料館は、合併前に、歴史民俗資料館（麻・歴史の歩みを展示）、山国文化伝承館（屋台、神楽を展示）、山村文化伝習館（農具、和算などを展示）の3館が併設されていたが、合併後に3館を統合して鬼無里ふるさと資料館としている。</p> <div data-bbox="627 606 884 821" style="text-align: center;">  <p>鬼無里ふるさと資料館</p> </div> <p>この資料館には、指定文化財である屋台や神楽が保存収蔵されており、鬼無里神社の屋台は毎年春祭りには展示室から搬出され、屋台巡行に使われている。屋台の実物資料が保存活用されている事例である。鬼無里神社以外の屋台は、屋台巡行の担い手不足により、巡行が行われていないため、展示公開だけでなく、祭りへの活用は行われていない。</p> <p>鬼無里ふるさと資料館は、鬼無里地区の文化財の収蔵・展示公開機能を有しているが、まちづくりと連携という視点での保存活用と情報発信機能が不足している。これまでのような文化財資料を網羅的に扱うのではなく、長野盆地との対比を踏まえて、「山間地の暮らし」を浮き彫りにするような展示コンセプトをもたせ、継続的な調査研究の拠点として整備することを検討する。</p> <p>（4）文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画</p> <p>①善光寺・戸隠地区</p> <p>指定文化財は、重点区域内の歴史的風致を形成する核として重要であるが、歴史的風致の構成の中で大部分を占めるのは、未指定の歴史的建造物や道路、河川といった公共施設であり、これらの未指定建造物等は、核となる文化財に対しても景観上大きな影響を与えている。したがって、文化財の価値や魅力を維持及び向上させていくためには、周辺環境についても、その保全に努めていく必要がある。</p> <p>本計画では、文化財の周辺環境を保全していくために、都市計画法や景観法に基づく規</p>	<p>(237ページ)</p> <p>おり、貴重な文化的財産の保存及び公開において、極めて不適切な状況となっている。このため、本市では、現在、真田宝物館の設置場所も含めた「松代文化財活用推進計画」を策定中である。</p> <div data-bbox="1601 414 1870 598" style="text-align: center;">  <p>真田宝物館</p> </div> <p>真田宝物館内には、松代文化施設等管理事務所が併設されており、松代地区内の市所有文化財の統轄管理を行っている。また同館では収蔵資料に関する調査研究を進めるとともに、文化財ボランティアの会を組織し、市民と共に松代地区の歴史的資産を掘り起こし、また広く市民に伝える役割を担っている。特に町全体に文化財が点在する松代地区では、その継承者である地域住民の協力がなければ、文化財の保存活用はありえない。その前提の下、地域住民に松代文化財を再認識してもらい、共感を得ながら、最終的には文化財保存活用に参加してもらう機会を創出することを長期的な目標としている。</p> <p>また松代地区では、市外からの来訪者を特定施設に集客するのではなく、まち全体を回遊する「まち歩き」の促進を前提としたまちづくりを進めている。まち歩きでは、来訪者が松代地区の重層的な歴史的情報を得て、文化財の見方や楽しみ方を発見する仕掛けづくりが重要となる。現在の松代地区には、この総合的な松代地区の文化財紹介を行うインフォメーション機能が不足している。</p> <p>これらの現況から、松代地区における真田宝物館の役割は、所蔵文化財の収蔵・展示機能にとどまらず、継続的な調査研究と最新の情報発信、また市民参加による文化財保存活用の推進拠点としての機能をもち合わせており、今後は市外からの来訪者に対する文化財インフォメーションの機能を追加することが必要である。この松代地区における総合拠点を整備することにより、松代地区に点在する多彩な文化財の歴史的魅力が高まり、市民及び市外からの来訪者に対しても文化財に対する深い理解を提供することが可能になる。また松代地区内の回遊性を高めるためには、中心部への車の流入防止を図り、周囲の歴史的景観に配慮した上で、市街地の周辺部に駐車場を整備する必要がある。現在の真田宝物館駐車場及び野電観光駐車場は、松代城跡の旧城郭域に位置するため、松代城跡東側の旧長野電鉄屋代線敷地内に駐車場整備を予定する。</p> <p>また、松代地区東部の大室古墳群までの経路は、普通車のすれ違いも困難な幅員の狭い道路であるため、史跡の適切な管理保全及び学校教育等の利用に支障をきたしている。今後は、市民及び市外からの来訪者の利便性を高め、学校教育や生涯学習の場としてさらなる利活用を図るため、アクセス道路整備のための調査検討を進める。</p> <div data-bbox="1288 1189 1870 1276" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・松代町文化財保存活用推進事業（平成25年度～） ・松代城跡東側駐車場整備事業（平成25年度～平成28年度） ・史跡大室古墳群アクセス道路整備調査検討事業（平成25年度～平成26年度） </div>

■新旧対照表【No.24】

新	旧
<p>(239ページ)</p> <p>制・誘導を推進していくとともに、外観修景のための補助金を拡充していく。また、道路や河川などの公共施設については、電線類地中化や道路の美装化によって、歴史的建造物と一体となった良好な整備を行っていく。具体的には、善光寺本堂(国宝)や善光寺三門(重要文化財)の門前に広がる仲見世や宿坊群の歴史的まちなみについては、その保全を目的に、先述した伝統的建造物群保存地区の指定を検討しているところであるが、それらと一体となっている道路についても、電線類地中化や道路の美装化、水路改修などを行っていく、その価値や魅力をより一層高めていく。とりわけ、善光寺門前については、仲見世や宿坊が建ち並ぶ通りを中心に、既に景観重要道路に指定して電線類地中化や道路の美装化を進めているところであり、引き続き、魅力的な景観を創出するための整備を行っていく。また、同じく歴史的まちなみが広がる戸隠神社中社・宝光社門前の宿坊群についても、電線類移設・地中化、道路の美装化を行い、周辺の歴史的建造物と一体となった良好な景観形成に取り組んでいく。さらに、市民や観光客のまち歩きをより一層推進するために、文化財等に関する説明板や歩行者案内板の充実を図っていく。とりわけ、善光寺から戸隠に至る古道においては、歩行者案内板が不足していることから、現状を調査した上で、適切な位置に周辺景観にあったものを順次整備していく。</p> <div data-bbox="338 783 920 866" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺周辺地域道路美装化事業（平成15年度～平成32年度） ・善光寺周辺地域電線類地中化事業（平成17年度～平成32年度） ・戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業（平成30年度～平成34年度） </div> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>文化財を取り巻く周辺環境は多様であり、松代・若穂川田地区においては、地区内の特性を活かした景観保全が望まれる。現在、松代地区の景観保全としては、景観法に基づく景観計画推進地区や市独自条例による伝統環境保存区域などの景観保全地区が定められているが、歴史的景観を保全する上では十分に機能していない。景観計画推進地区における届出は1,000㎡以上の大規模開発に限られており、伝統環境保存区域についても、同じく届出制で罰則がないとともに、その範囲が限定されている。これは歴史的建造物が広域にわたって点在する松代地区では、行政主導の景観規制よりも所有者の保全意識の向上を促すゆるやかな景観誘導が望ましいと判断したためである。しかしながら結果として、景観に不調和な建造物が築造されることや、歴史的景観を有していた建造物が消失する結果を招いており、歴史的まちなみの景観保全意識は十分に浸透していないことが窺える。松代地区全体の景観保全は広域にわたるため、行政の関係部局間や地元住民との合意形成に時間を要することが予想されるが、松代地区内のゾーンごとに保全すべき歴史的景観と調和する周辺環境の具体的方針を検討する必要がある。</p> <p>また、史跡松代城跡や史跡旧文武学校などの文化財が集積する松代の中心市街地においては、平成14年度以降、街なみ環境整備事業を導入して、建物修景や電線類地中化、道</p>	<p>(239ページ)</p> <p>宿坊が建ち並ぶ通りを中心に、既に景観重要道路に指定して電線類地中化や道路の美装化を進めているところであり、引き続き、魅力的な景観を創出するための整備を行っていく。また、同じく歴史的まちなみが広がる戸隠神社中社・宝光社門前の宿坊群についても、電線類移設・地中化、道路の美装化を行い、周辺の歴史的建造物と一体となった良好な景観形成に取り組んでいく。さらに、市民や観光客のまち歩きをより一層推進するために、文化財等に関する説明板や歩行者案内板の充実を図っていく。とりわけ、善光寺から戸隠に至る古道においては、歩行者案内板が不足していることから、現状を調査した上で、適切な位置に周辺景観にあったものを順次整備していく。</p> <div data-bbox="1285 616 1868 699" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺周辺地域道路美装化事業（平成15年度～平成27年度） ・善光寺周辺地域電線類地中化事業（平成17年度～平成27年度） ・戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業（平成30年度～平成34年度） </div> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>文化財を取り巻く周辺環境は多様であり、松代・若穂川田地区においては、地区内の特性を活かした景観保全が望まれる。現在、松代地区の景観保全としては、景観法に基づく景観計画推進地区や市独自条例による伝統環境保存区域などの景観保全地区が定められているが、歴史的景観を保全する上では十分に機能していない。景観計画推進地区における届出は1,000㎡以上の大規模開発に限られており、伝統環境保存区域についても、同じく届出制で罰則がないとともに、その範囲が限定されている。これは歴史的建造物が広域にわたって点在する松代地区では、行政主導の景観規制よりも所有者の保全意識の向上を促すゆるやかな景観誘導が望ましいと判断したためである。しかしながら結果として、景観に不調和な建造物が築造されることや、歴史的景観を有していた建造物が消失する結果を招いており、歴史的まちなみの景観保全意識は十分に浸透していないことが窺える。松代地区全体の景観保全は広域にわたるため、行政の関係部局間や地元住民との合意形成に時間を要することが予想されるが、松代地区内のゾーンごとに保全すべき歴史的景観と調和する周辺環境の具体的方針を検討する必要がある。</p> <p>また、史跡松代城跡や史跡旧文武学校などの文化財が集積する松代の中心市街地においては、平成14年度以降、街なみ環境整備事業を導入して、建物修景や電線類地中化、道路の美装化を進めてきた。今後も引き続き、電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。さらに、文化財の説明板や案内板の設置については、街なみ環境整備事業を導入している松代の市街地においては進んでいるものの、それ以外の地域においては不足しているところもあるため、今後、順次整備を進めていく。</p> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区は、裾花川沿いの裾花溪谷が「特色のある景観形成を特に推進する地区」に</p>

■新旧対照表【No.25】

新	旧
<p>(241ページ)</p> <p>の設置を進める。さらに、多数の彫刻や工芸品についても、日常的な維持管理や点検を行い、防災に努める。</p> <div data-bbox="338 475 920 507" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>・耐震性貯水槽整備事業（平成 31 年度～平成 34 年度）</p> </div> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区の文化財は、民間所有の神社本殿が多いため、自動火災報知機や消火設備、避雷針設備等の防災設備の設置及び更新について指導助言し、適切な設備配置を実施する。特に神社等は、無人になることが多いため、文化財の点検とともに防災設備の点検を文化財パトロール時に行うことを必須事項とし、地元消防団や消防署との連携した防火訓練を定期的実施して地域住民の防災意識を高め、防災対策の充実と強化を図る。また、無指定の文化財については、住民自治協議会等と連携して、所有者の理解と協力により、防災意識の向上に努める。</p> <p>鬼無里地区の文化財には、建造物のほかに工芸品や彫刻がある。これらについては、日常的な維持管理と点検の徹底を図ることで防災に対処する。</p> <p>(6) 文化財の保存及び活用の普及、啓発に関する具体的な計画</p> <p>①善光寺・戸隠地区</p> <p>善光寺・戸隠地区では、行政や民間が設置した看板が乱立しており、来訪者にとって分かりづらい状況が生じている。今後は、重点区域における統一的な文化財の案内板や標柱の設置等の作成を検討する。</p> <p>また、来訪者用に対して本市の歴史的風致の理解を深めてもらうよう、パンフレット等の作成を検討するとともに、無形民俗文化財については、保持者または保持団体が行う、文化財の記録作成、伝承者養成、その他保存に必要な経費、及び文化財の公開に必要な普及、啓発活動等に対し、財政的支援を行う。</p> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>松代地区内では、市所有文化財が多数存在するため、文化財の保存修理見学会や文化財保護強調週間にあわせた特別公開など、随時文化財の最新情報の周知に努めている。また新御殿跡の土蔵修理では荒壁土の修理体験を、大室古墳群の保存修理では 244 号古墳修理の体験学習会を開催しており、地域住民が守り育ててきた文化財を身近に感じることができるよう多様な取り組みを進めている。</p> <p>また、松代地区では平成 16 年度の松代城跡復原・一般公開を契機として、「エコール・ド・まつしろ」と呼ばれる文化財を利用した生涯学習活動が展開されている。これは、文化財の宝庫である松代地区全体を知的学習の場である「学校」とみなし、文化財を舞台として茶道・華道・武道など多様な専科が生涯学習の成果として、来訪者におもてなしを行う取</p>	<p>(240ページ)</p> <p>あげられているが、重点区域はそれからは外れている。また都市計画区域外であり、豊かな自然環境に囲まれた山間地地域が広がっている。また、長野市景観計画の地域区分では山地に包括され、屋根は勾配屋根、周辺や背景の山並みとの調和、建築物の高さは周辺の樹林以下などとする景観形成基準が定められている。</p> <p>鬼無里地区においては、豊かな自然環境の中で景観計画に基づいた景観形成が行われているが、神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。</p> <p>(5) 文化財の防災に関する具体的な計画</p> <p>文化財の防災に関しては、長野市全体の項で示した「文化財の防災に関する方針」にしたがって適切に行っていく。</p> <p>①善光寺・戸隠地区</p> <p>国宝善光寺本堂については平成 22・23 年度に、重要文化財善光寺経蔵については、平成 24・25 年度に耐震基礎診断事業を実施しており、速やかに適切な耐震対策を計画し、実施する必要がある。</p> <p>また善光寺・戸隠地区には、彫刻や工芸品、書籍など多数の重要文化財や県・市指定の有形文化財が存在する。歴史的建造物の防災性を向上させるとともに、これらの収蔵施設等の現状課題を整理し、適切な防災体制を構築する。</p> <p>②松代・若穂川田地区</p> <p>松代・若穂川田地区の文化財は、積極的な利活用の推進を目標としているため、市所有の新御殿跡、旧文武学校、旧松代藩鐘樓、寺町商家などの文化財では、保存修理に併せて耐震基礎診断・耐震補強を実施しており、自動火災報知機や消火設備、避雷針設備等の防災設備の設置も推進している。今後は、文化財パトロール時の点検を含め、地元消防団や消防署と連携した防火訓練を定期的実施し、地域住民の防災意識高揚に努める。併せて、防災意識に密接に関係する防災意識についても、文化財所有者を中心に意識の向上を図っていく。</p> <p>また、歴史的建造物の防災性を向上させるため、必要箇所耐震性貯水槽（防火水槽）の設置を進める。さらに、多数の彫刻や工芸品についても、日常的な維持管理や点検を行い、防災に努める。</p> <div data-bbox="1245 1169 1827 1201" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>・耐震性貯水槽整備事業（平成 28 年度～平成 34 年度）</p> </div> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区の文化財は、民間所有の神社本殿が多いため、自動火災報知機や消火設備、</p>

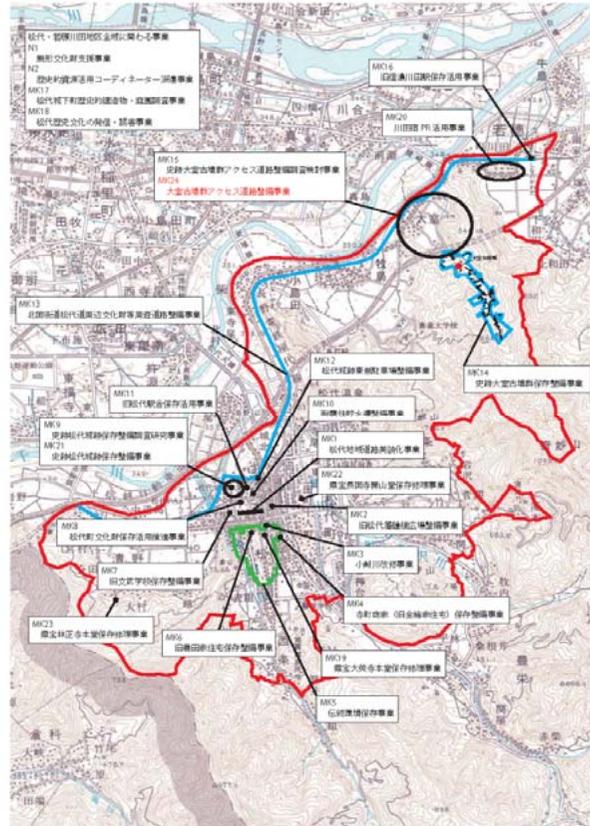
■新旧対照表【No.26】

新	旧
<p>(245ページ)</p> <p>互交流の活性化、また地元大学や高等学校などと連携した取り組みを展開することにより、新たな文化財保護活動を推進する。</p> <p>また、若穂川田地域では、「川田宿ガイドの会」が平成25年6月12日に発足し、川田宿見学者へのガイド案内や川田宿に関する学習会を通じて会員の資質向上と川田宿の発展に寄与することを目的とした活動がはじまった。</p> <div data-bbox="667 419 920 600" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">寺町商家ワークショップ</p> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区内には文化財の保存活用に関わる住民・団体は、「ふるさと草子刊行会」がある。旧鬼無里村在住、出身者10余名でつくる団体で、これまでに『源氏伝説のふるさと一信州鬼無里の伝承』(昭和60年(1985))、『きしりに影る一鬼無里の山居伝』(昭和61年(1986))、『北村喜代松一宮彫りの名工』(平成16年(2004))、『和算家北明寺島宗伴一写真でたどる足跡』(平成17年(2005))、『信越古道一越後掘屋敷から信濃鬼無里・麻績宿へ』(平成19年(2007))など8冊の研究書を刊行している。鬼無里にゆかりの深いテーマを設定し、研究会を重ねてその成果を単行本にまとめ、一般の供覧に供している。そのほか「寺島宗伴をしのぶ会」があり、地域住民の人々によって、松巖寺にある和算家寺島宗伴の五輪塔、鬼無里菟畑にある墓地の清掃活動などを行っており、「鬼無里案内ボランティアの会」(会員20名余り)が文化財や鬼無里自然園などの案内をボランティアで行っている。</p> <p>また、鬼無里地区固有の歴史的風致の維持及び向上を図ることを目的に、「鬼無里地区歴史風致維持向上協議会」が平成25年4月30日に結成され、地域の伝統と文化の継承並びに積極的なPR活動に向けた取り組みをはじめている。</p> <p>既存の団体とともに文化財周辺や地域において新たな保存団体や愛護団体等の設立の動きがある場合には、その設立や活動の支援をし、必要に応じて市の「ながのまちづくり活動支援事業補助金」などを活用した財政的な支援を検討する。</p>	<p>(245ページ)</p> <p>見学者へのガイド案内や川田宿に関する学習会を通じて会員の資質向上と川田宿の発展に寄与することを目的とした活動がはじまった。</p> <p>③鬼無里地区</p> <p>鬼無里地区内には文化財の保存活用に関わる住民・団体は、「ふるさと草子刊行会」がある。旧鬼無里村在住、出身者10余名でつくる団体で、これまでに『源氏伝説のふるさと一信州鬼無里の伝承』(昭和60年(1985))、『きしりに影る一鬼無里の山居伝』(昭和61年(1986))、『北村喜代松一宮彫りの名工』(平成16年(2004))、『和算家北明寺島宗伴一写真でたどる足跡』(平成17年(2005))、『信越古道一越後掘屋敷から信濃鬼無里・麻績宿へ』(平成19年(2007))など8冊の研究書を刊行している。鬼無里にゆかりの深いテーマを設定し、研究会を重ねてその成果を単行本にまとめ、一般の供覧に供している。そのほか「寺島宗伴をしのぶ会」があり、地域住民の人々によって、松巖寺にある和算家寺島宗伴の五輪塔、鬼無里菟畑にある墓地の清掃活動などを行っており、「鬼無里案内ボランティアの会」(会員20名余り)が文化財や鬼無里自然園などの案内をボランティアで行っている。</p> <p>また、鬼無里地区固有の歴史的風致の維持及び向上を図ることを目的に、「鬼無里地区歴史風致維持向上協議会」が平成25年4月30日に結成され、地域の伝統と文化の継承並びに積極的なPR活動に向けた取り組みをはじめている。</p> <p>既存の団体とともに文化財周辺や地域において新たな保存団体や愛護団体等の設立の動きがある場合には、その設立や活動の支援をし、必要に応じて市の「ながのまちづくり活動支援事業補助金」などを活用した財政的な支援を検討する。</p>

■新旧対照表【No.27】

新

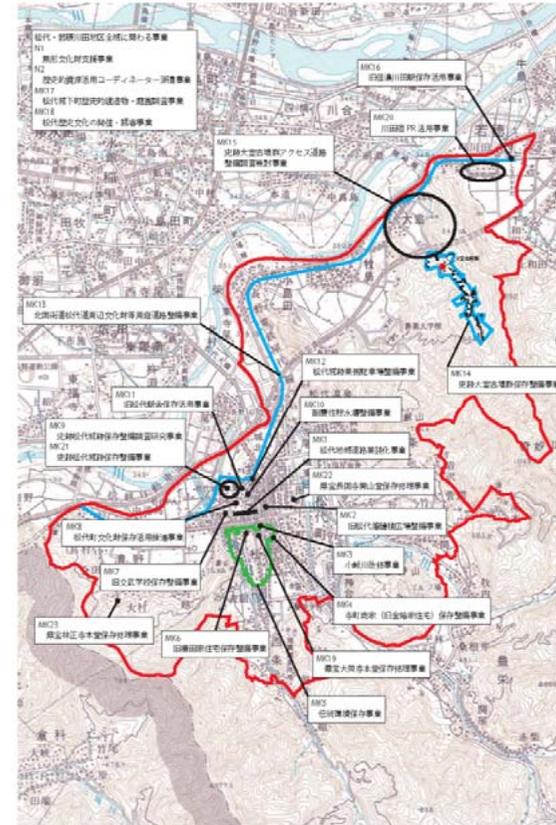
(252ページ)



事業総括図(松代・若穂川田地区) S=1/50,000

旧

(252ページ)

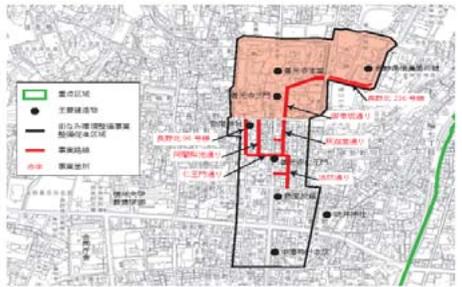
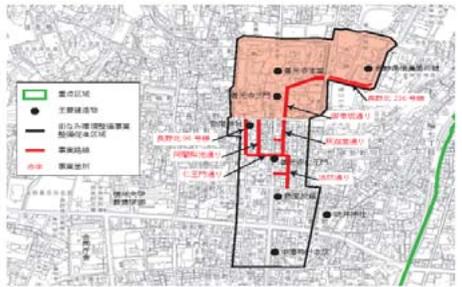
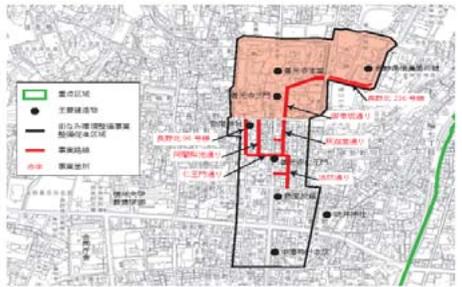


事業総括図(松代・若穂川田地区) S=1/50,000

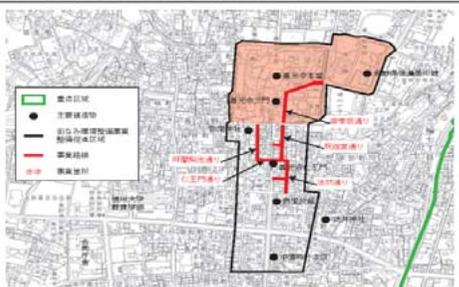
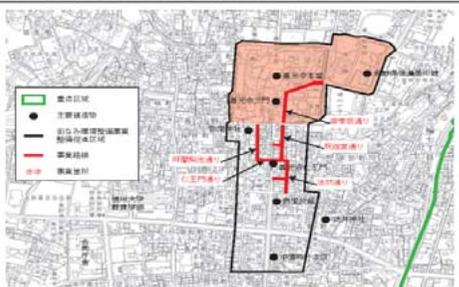
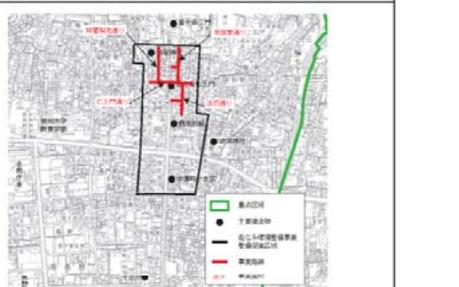
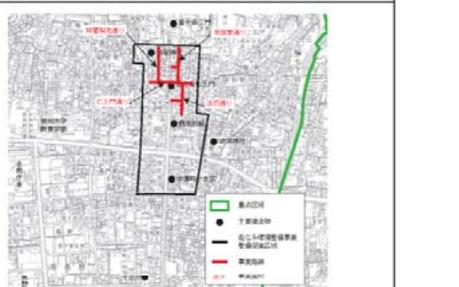
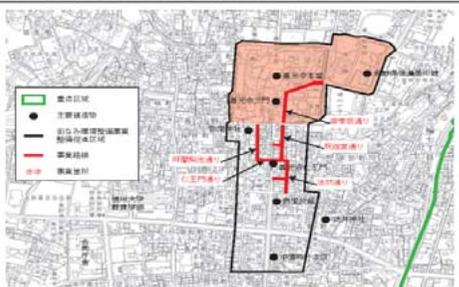
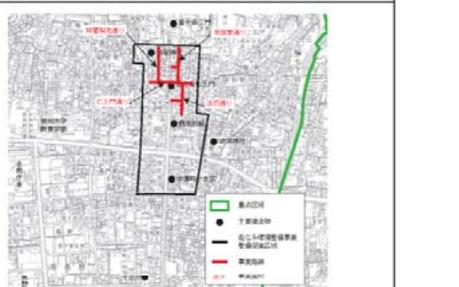
■新旧対照表【No.28】

新	旧
<p>(253ページ)</p> <p>事業総括図（鬼無里地区） S=1/50,000</p>	<p>(253ページ)</p> <p>事業総括図（鬼無里地区） S=1/50,000</p>
<p>- 253 -</p>	<p>- 253 -</p>

■新旧対照表【No.29】

新		旧																																			
(256ページ)		(256ページ)																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 1</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺周辺地域道路美装化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成15年度～平成32年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り、長野北96号線、長野北236号線  美装化路線の現状（法然通り）</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 1	事業名	善光寺周辺地域道路美装化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成15年度～平成32年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り、長野北96号線、長野北236号線  美装化路線の現状（法然通り）	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 1</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺周辺地域道路美装化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成15年度～平成27年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  美装化路線の現状（法然通り）</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 1	事業名	善光寺周辺地域道路美装化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成15年度～平成27年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  美装化路線の現状（法然通り）	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 1																																				
事業名	善光寺周辺地域道路美装化事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成15年度～平成32年度																																				
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																				
事業箇所																																					
事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り、長野北96号線、長野北236号線  美装化路線の現状（法然通り）																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 1																																				
事業名	善光寺周辺地域道路美装化事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成15年度～平成27年度																																				
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																				
事業箇所																																					
事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  美装化路線の現状（法然通り）																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群における歴史的建造物で囲まれた道路を美装化することで、建造物と道路が一体となった良好な景観が形成され、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 256 -		- 256 -																																			

■新旧対照表【No.30】

新		旧																																			
(257ページ)		(257ページ)																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 2</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺周辺地域電線類地中化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 17 年度～平成 32 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由</td><td>仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 2	事業名	善光寺周辺地域電線類地中化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成 17 年度～平成 32 年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）	事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 2</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺周辺地域電線類地中化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 17 年度～平成 27 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由</td><td>仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 2	事業名	善光寺周辺地域電線類地中化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成 17 年度～平成 27 年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）	事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 2																																				
事業名	善光寺周辺地域電線類地中化事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成 17 年度～平成 32 年度																																				
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																				
事業箇所																																					
事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）																																				
事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 2																																				
事業名	善光寺周辺地域電線類地中化事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成 17 年度～平成 27 年度																																				
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																				
事業箇所																																					
事業概要	善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、電線類を地中化し、道路からの眺望景観の向上を図る。 釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り  電線類地中化路線の現状（釈迦堂通り）																																				
事業が歴史的風致の維持及び向 前町の沿道景観の向上に寄与する理由	仲見世及び宿坊群の歴史的景観を阻害する電線類を地中化することで、門前町の沿道景観の向上が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 257 -	- 257 -																																				

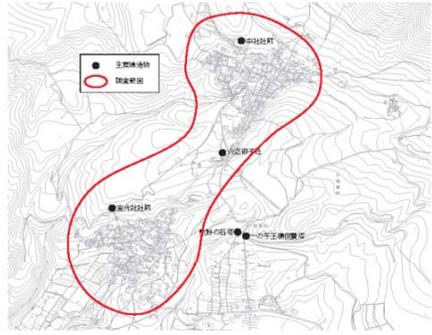
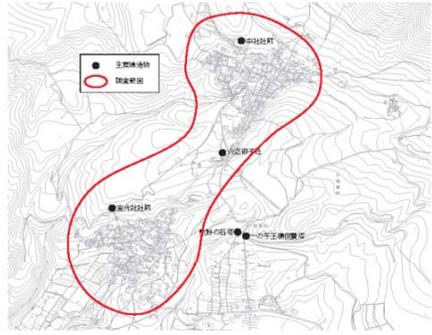
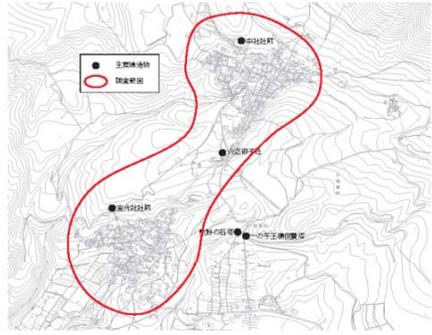
■新旧対照表【No.31】

新		旧																																			
(258ページ)		(258ページ)																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20%;">重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 3</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺経蔵保存修理事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>宗教法人善光寺</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 24 年度～平成 29 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>国宝重要文化財等保存整備費補助金</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td style="text-align: center;"></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 3	事業名	善光寺経蔵保存修理事業	事業主体	宗教法人善光寺	事業期間	平成 24 年度～平成 29 年度	支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	<p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20%;">重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 3</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>善光寺経蔵保存修理事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>宗教法人善光寺</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 24 年度～平成 28 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>国宝重要文化財等保存整備費補助金</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td style="text-align: center;"></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 3	事業名	善光寺経蔵保存修理事業	事業主体	宗教法人善光寺	事業期間	平成 24 年度～平成 28 年度	支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	<p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 3																																				
事業名	善光寺経蔵保存修理事業																																				
事業主体	宗教法人善光寺																																				
事業期間	平成 24 年度～平成 29 年度																																				
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 3																																				
事業名	善光寺経蔵保存修理事業																																				
事業主体	宗教法人善光寺																																				
事業期間	平成 24 年度～平成 28 年度																																				
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>重要文化財善光寺経蔵は、宝暦9年（1759）の建立以降、屋根葺替及び部分修理以外の全面的な保存修理を実施していないため、屋根の劣化とともに建物基部の基礎や石敷の変形と不陸等が顕著な状況となっている。</p> <p>耐震性能並びに耐震上の課題を把握した上で、全面的な構造補強及び保存修理工事を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 正面（東より） 基礎（北西より） </p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	善光寺境内の重要な歴史的建造物であり、保存修理を行うことによって、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 258 -	- 258 -																																				

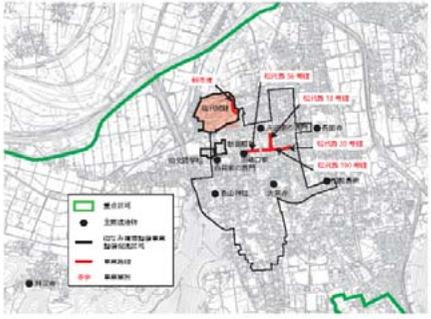
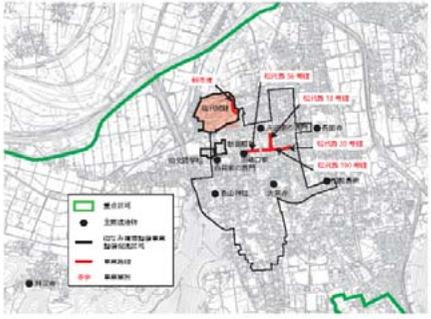
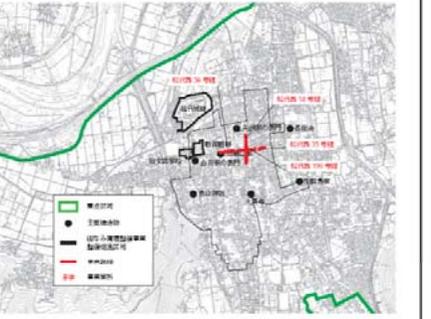
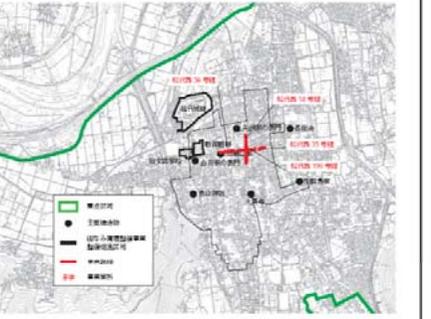
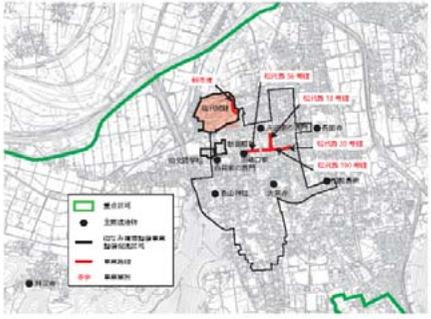
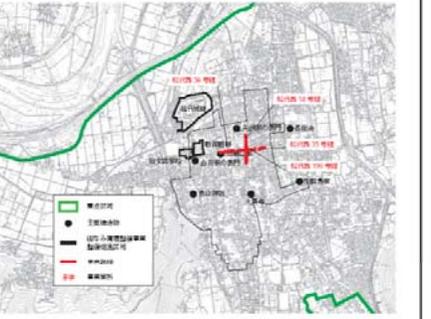
■新旧対照表【No.32】

新	旧																																								
(266ページ)	(266ページ)																																								
<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT11</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 25 年度～平成 34 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td>善光寺周辺地域</td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。</td></tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">  <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td>当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td> </tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT11	事業名	弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	事業主体	長野市	事業期間	平成 25 年度～平成 34 年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所	善光寺周辺地域	事業概要	弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。		 <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT11</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成 25 年度～平成 27 年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td>善光寺周辺地域</td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。</td></tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">  <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td>当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td> </tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT11	事業名	弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	事業主体	長野市	事業期間	平成 25 年度～平成 27 年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所	善光寺周辺地域	事業概要	弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。		 <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																								
事業番号	ZT11																																								
事業名	弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業																																								
事業主体	長野市																																								
事業期間	平成 25 年度～平成 34 年度																																								
支援事業名	市単独事業																																								
事業箇所	善光寺周辺地域																																								
事業概要	弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。																																								
	 <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p>																																								
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																								
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																								
事業番号	ZT11																																								
事業名	弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業																																								
事業主体	長野市																																								
事業期間	平成 25 年度～平成 27 年度																																								
支援事業名	市単独事業																																								
事業箇所	善光寺周辺地域																																								
事業概要	弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。																																								
	 <p>善光寺三門での答礼の様子（権笠町の勢獅子と屋台）</p>																																								
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	当該事業は、伝統的な祭礼の実施を促進するとともに、その祭礼に関わる歴史や文化を再認識する機会にも繋がる。とりわけ、弥栄神社の御祭礼では、善光寺門前の各町から曳き出される屋台が、この祭りを最大に盛り上げており、当該事業によって巡行屋台が一定数確保されることで、祭りが華やかに彩られることになり、かつて、日本三大祇園祭に教えられた祭礼の伝統と格式が保たれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																								
- 266 -	- 266 -																																								

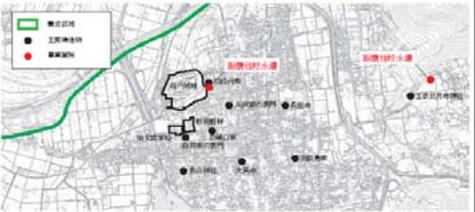
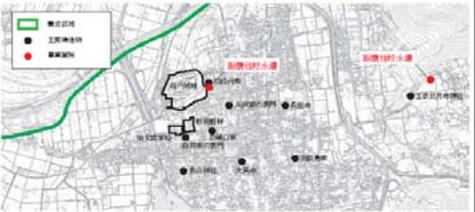
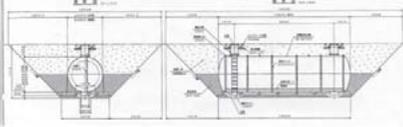
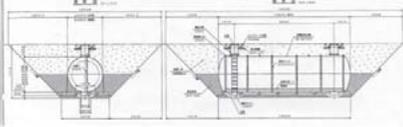
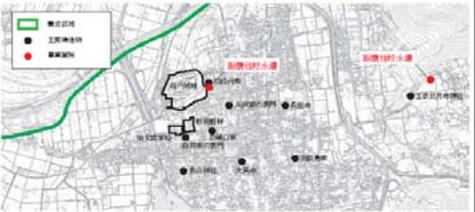
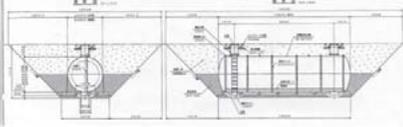
■新旧対照表【No.33】

新	旧																																				
(268ページ)	(268ページ)																																				
<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 13</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成26年度～平成27年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>国宝重要文化財等保存整備費補助金</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 13	事業名	戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業	事業主体	長野市	事業期間	平成26年度～平成27年度	支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>善光寺・戸隠地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>ZT 13</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成26年度～平成28年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>国宝重要文化財等保存整備費補助金</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	善光寺・戸隠地区	事業番号	ZT 13	事業名	戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業	事業主体	長野市	事業期間	平成26年度～平成28年度	支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 13																																				
事業名	戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成26年度～平成27年度																																				
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	善光寺・戸隠地区																																				
事業番号	ZT 13																																				
事業名	戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成26年度～平成28年度																																				
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	戸隠中社・宝光社地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けて、地域の伝統的な宿坊建築を中心に保存対策調査を実施する。   中社 宝光社																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	伝統的建造物群保存対策調査により、戸隠中社・宝光社地区における歴史的町並みの価値が明らかになるとともに、伝統的建造物群保存地区の指定とその保護に向けて必要な情報を得ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 268 -	- 268 -																																				

■新旧対照表【No.34】

新	旧																																
<p>(271ページ)</p> <table border="1" data-bbox="333 419 918 1294"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX1</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>松代地域道路美装化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成16年度～平成32年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="443 1023 913 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX1	事業名	松代地域道路美装化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成16年度～平成32年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	<p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="443 1023 913 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>(271ページ)</p> <table border="1" data-bbox="1276 419 1861 1294"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX1</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>松代地域道路美装化事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成16年度～平成27年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="1386 1023 1856 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX1	事業名	松代地域道路美装化事業	事業主体	長野市	事業期間	平成16年度～平成27年度	支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）	事業箇所		事業概要	<p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="1386 1023 1856 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																
事業番号	MX1																																
事業名	松代地域道路美装化事業																																
事業主体	長野市																																
事業期間	平成16年度～平成32年度																																
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																
事業箇所																																	
事業概要	<p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="443 1023 913 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																
事業番号	MX1																																
事業名	松代地域道路美装化事業																																
事業主体	長野市																																
事業期間	平成16年度～平成27年度																																
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）																																
事業箇所																																	
事業概要	<p>旧松代藩の城下町である松代の中心市街地は、松代城跡、新御殿跡、旧文武学校、旧樋口家住宅など、数多くの文化財が集積するとともに、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある。本事業では、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。</p> <div data-bbox="1386 1023 1856 1201">  <p>整備前 過去に整備した路線の例 整備後</p> </div> <p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p> <p>当該事業によって、善光寺御開帳や天王祭などの伝統的な祭礼における舞臺ともなる、松代城下町の道路景観の改善が図られ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																

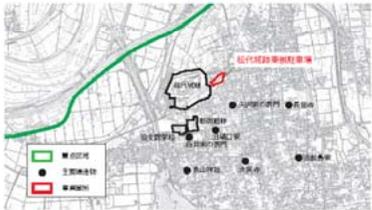
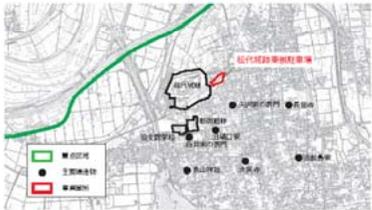
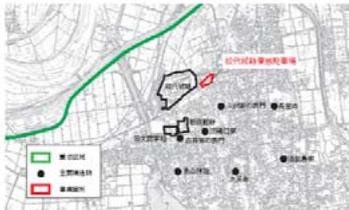
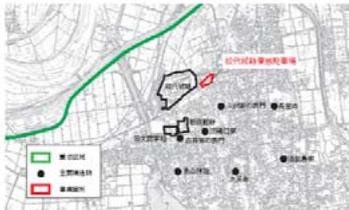
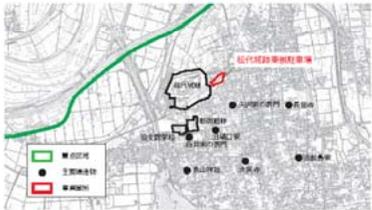
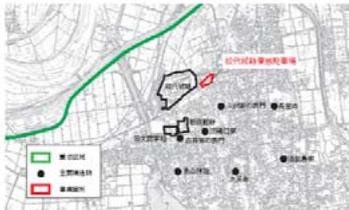
■新旧対照表【No.35】

新	旧																																				
(280ページ)	(280ページ)																																				
<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MK10</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>耐震性貯水槽整備事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成31年度～平成34年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>旧松代駅周辺と玉依比売命神社(国登録有形文化財)周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>プレキャストコンクリート製 (二次製品)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鋼板+FRP製 (二次製品)</p> </div> </div> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>松代地区は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MK10	事業名	耐震性貯水槽整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成31年度～平成34年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>旧松代駅周辺と玉依比売命神社(国登録有形文化財)周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>プレキャストコンクリート製 (二次製品)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鋼板+FRP製 (二次製品)</p> </div> </div>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	松代地区は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MK10</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>耐震性貯水槽整備事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成28年度～平成34年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>松代駅周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>松代駅周辺は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MK10	事業名	耐震性貯水槽整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成28年度～平成34年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>松代駅周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	松代駅周辺は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MK10																																				
事業名	耐震性貯水槽整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成31年度～平成34年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>旧松代駅周辺と玉依比売命神社(国登録有形文化財)周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>プレキャストコンクリート製 (二次製品)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鋼板+FRP製 (二次製品)</p> </div> </div>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	松代地区は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MK10																																				
事業名	耐震性貯水槽整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成28年度～平成34年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>松代駅周辺の防災対策として、耐震性貯水槽(防火水槽)を設置する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>耐震性貯水槽のイメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	松代駅周辺は、松代城跡、新御殿跡をはじめ、とりわけ多くの文化財が集積している。本事業によって、消防水利を整備して防災体制を強化することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 280 -	- 280 -																																				

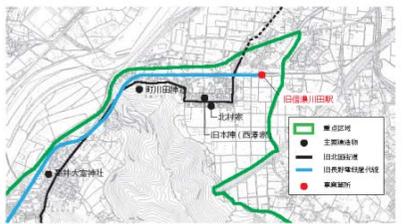
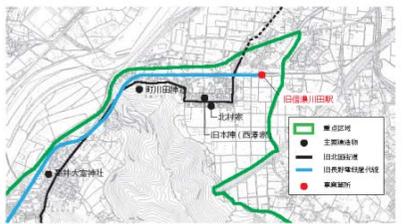
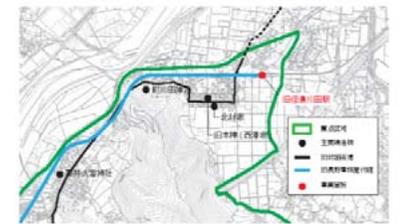
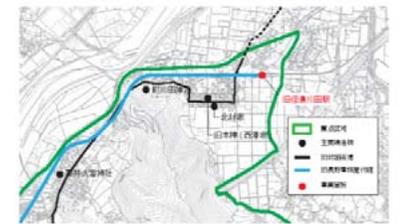
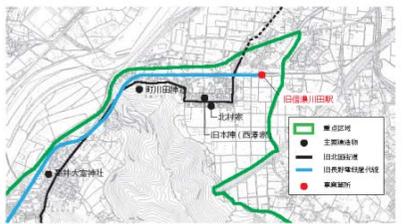
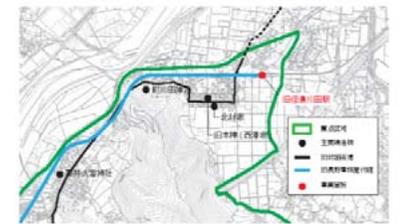
■新旧対照表【No.36】

新		旧																																			
(281ページ)		(281ページ)																																			
<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MR11</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>旧松代駅舎保存活用事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成32年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由</td><td>松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MR11	事業名	旧松代駅舎保存活用事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成32年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎	事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由	松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MR11</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>旧松代駅舎保存活用事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成28年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎</td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由</td><td>松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MR11	事業名	旧松代駅舎保存活用事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成28年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎	事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由	松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MR11																																				
事業名	旧松代駅舎保存活用事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成32年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎																																				
事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由	松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MR11																																				
事業名	旧松代駅舎保存活用事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成28年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	大正11年(1922)建築の旧長野電鉄種代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。  現在の松代駅舎																																				
事業が歴史的風致の維持及び向 上の寄与する理 由	松代地域の玄関口として活用されてきた松代駅の歴史を踏まえ、地域の歴史的建造物の一つである駅舎を、松代地域に不足している来訪者への案内拠点として再整備することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 281 -	- 281 -																																				

■新旧対照表【No.37】

新	旧																																				
<p>(282ページ)</p> <table border="1" data-bbox="293 419 880 1185"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX12</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>松代城跡東側駐車場整備事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成32年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td> <p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX12	事業名	松代城跡東側駐車場整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成32年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>(282ページ)</p> <table border="1" data-bbox="1234 419 1787 1185"> <tr><td>重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX12</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>松代城跡東側駐車場整備事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成28年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td> <p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX12	事業名	松代城跡東側駐車場整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成28年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX12																																				
事業名	松代城跡東側駐車場整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成32年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX12																																				
事業名	松代城跡東側駐車場整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成28年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。</p>  <p>アクセス駐車場予定地</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>旧長野電鉄屋代線松代駅周辺は、松代の中心市街地であるとともに、史跡松代城跡、史跡新御殿跡、史跡旧文武学校をはじめ、数多くの文化財が集積する地域で、松代地域の観光拠点でもある。長野電鉄屋代線が廃線となり、これまで以上に自動車を利用した来訪者の増加が懸念されることから、本事業によって、これら史跡等の東側に駐車場を整備することで、中心市街地への自動車流入を一定量抑えることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				

■新旧対照表【No.38】

新		旧																																			
(286ページ)		(286ページ)																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20%;">重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX16</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>旧信濃川田駅保存活用事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成32年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td style="text-align: center;"></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX16	事業名	旧信濃川田駅保存活用事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成32年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20%;">重点区域名称</td><td>松代・若穂川田地区</td></tr> <tr><td>事業番号</td><td>MX16</td></tr> <tr><td>事業名</td><td>旧信濃川田駅保存活用事業</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>長野市</td></tr> <tr><td>事業期間</td><td>平成25年度～平成27年度</td></tr> <tr><td>支援事業名</td><td>市単独事業</td></tr> <tr><td>事業箇所</td><td style="text-align: center;"></td></tr> <tr><td>事業概要</td><td> <p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p> </td></tr> <tr><td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td><td>川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</td></tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX16	事業名	旧信濃川田駅保存活用事業	事業主体	長野市	事業期間	平成25年度～平成27年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX16																																				
事業名	旧信濃川田駅保存活用事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成32年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX16																																				
事業名	旧信濃川田駅保存活用事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成25年度～平成27年度																																				
支援事業名	市単独事業																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年（1922）建築の旧長野電鉄歴代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>旧信濃川田駅舎</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	川田宿に集積する歴史的建造物への案内や御柱祭などの伝統的な祭礼に関する説明をする場として、同じく歴史的建造物の一つである旧信濃川田駅の駅舎を活用することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。																																				
- 286 -	- 286 -																																				

■新旧対照表【No.39】

新	旧																																				
<p>(288ページ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">重点区域名称</td> <td>松代・若穂川田地区</td> </tr> <tr> <td>事業番号</td> <td>MK18</td> </tr> <tr> <td>事業名</td> <td>松代歴史文化の発信・誘客事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>長野市</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成22年度～平成34年度</td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td>平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度～平成34年度：市単独事業</td> </tr> <tr> <td>事業箇所</td> <td>松代・若穂川田地区全域</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td> <p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MK18	事業名	松代歴史文化の発信・誘客事業	事業主体	長野市	事業期間	平成22年度～平成34年度	支援事業名	平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度～平成34年度：市単独事業	事業箇所	松代・若穂川田地区全域	事業概要	<p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>(288ページ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">重点区域名称</td> <td>松代・若穂川田地区</td> </tr> <tr> <td>事業番号</td> <td>MK18</td> </tr> <tr> <td>事業名</td> <td>松代歴史文化の発信・誘客事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>長野市</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成22年度～平成27年度</td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td>平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度：市単独事業</td> </tr> <tr> <td>事業箇所</td> <td>松代・若穂川田地区全域</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td> <p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MK18	事業名	松代歴史文化の発信・誘客事業	事業主体	長野市	事業期間	平成22年度～平成27年度	支援事業名	平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度：市単独事業	事業箇所	松代・若穂川田地区全域	事業概要	<p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MK18																																				
事業名	松代歴史文化の発信・誘客事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成22年度～平成34年度																																				
支援事業名	平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度～平成34年度：市単独事業																																				
事業箇所	松代・若穂川田地区全域																																				
事業概要	<p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MK18																																				
事業名	松代歴史文化の発信・誘客事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成22年度～平成27年度																																				
支援事業名	平成22年度～平成26年度：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 平成27年度：市単独事業																																				
事業箇所	松代・若穂川田地区全域																																				
事業概要	<p>松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 夢空間発行のパンフレット まち歩きセンター </p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>地域住民主体による、文化財を活用した情報発信・誘客事業を実施することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の周知がきめ細やかに実施することができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				

■新旧対照表【No.40】

新	旧																																				
(291ページ)	(291ページ)																																				
<table border="1"> <tr> <td>重点区域名称</td> <td>松代・若穂川田地区</td> </tr> <tr> <td>事業番号</td> <td>MX21</td> </tr> <tr> <td>事業名</td> <td>史跡松代城跡保存整備事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>長野市</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成27年度～平成32年度</td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td>市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金</td> </tr> <tr> <td>事業箇所</td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向</td> <td> <p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX21	事業名	史跡松代城跡保存整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成27年度～平成32年度	支援事業名	市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	<p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p>	事業が歴史的風致の維持及び向	<p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<table border="1"> <tr> <td>重点区域名称</td> <td>松代・若穂川田地区</td> </tr> <tr> <td>事業番号</td> <td>MX21</td> </tr> <tr> <td>事業名</td> <td>史跡松代城跡保存整備事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>長野市</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成27年度～平成31年度</td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td>市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金</td> </tr> <tr> <td>事業箇所</td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向</td> <td> <p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	重点区域名称	松代・若穂川田地区	事業番号	MX21	事業名	史跡松代城跡保存整備事業	事業主体	長野市	事業期間	平成27年度～平成31年度	支援事業名	市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金	事業箇所		事業概要	<p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p>	事業が歴史的風致の維持及び向	<p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX21																																				
事業名	史跡松代城跡保存整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成27年度～平成32年度																																				
支援事業名	市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向	<p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				
重点区域名称	松代・若穂川田地区																																				
事業番号	MX21																																				
事業名	史跡松代城跡保存整備事業																																				
事業主体	長野市																																				
事業期間	平成27年度～平成31年度																																				
支援事業名	市単独事業、国重要文化財等保存整備費補助金																																				
事業箇所																																					
事業概要	<p>史跡松代城跡について、城郭としての本来の形状を取り戻し、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭域の公有化と保存整備を進める。</p>  <p>現在の史跡範囲と整備区域</p>																																				
事業が歴史的風致の維持及び向	<p>長野電鉄歴代線の廃線により、これまで鉄道敷きによって分断されていた松代城跡の南部城郭域における保存整備が可能となった。城郭としての本来の形状に近づけることによって、松代城跡の南側に位置する新御殿跡及び旧文武学校などの一体性が生まれ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																																				
- 291 -	- 291 -																																				

■新旧対照表【No.42】

新	旧																		
<p>(298ページ)</p> <table border="1" data-bbox="293 421 882 1228"> <tr> <td>重点区域名称</td> <td>鬼無里地区</td> </tr> <tr> <td>事業番号</td> <td>K4</td> </tr> <tr> <td>事業名</td> <td>松巖寺経蔵保存修理事業</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>松巖寺</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成28年度～平成29年度</td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td>市単独事業</td> </tr> <tr> <td>事業箇所</td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>寛政7年(1795)の建立とされる松巖寺経蔵(市指定有形文化財)は、中に六角輪蔵があり、数多くの経典が収められている。経年による劣化や平成26年11月に発生した長野県神城断層地震による被災で破損した経蔵の保存修理を行うことにより、その文化的価値を保全し、同時に観光拠点・生涯学習の場として活用ができるようにする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 松巖寺経蔵(全景) 松巖寺経蔵(破損部) </p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</td> <td> <p>松巖寺は、近くに鬼無里神社や歴史的町屋建物が立ち並ぶ町地区の中心部に位置し、その境内には、経蔵のほか歴史的風致形成建築物に指定した観音堂がある。このような地区の歴史的景観を構成する施設の一つとなっている経蔵を保存修理することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> </td> </tr> </table>	重点区域名称	鬼無里地区	事業番号	K4	事業名	松巖寺経蔵保存修理事業	事業主体	松巖寺	事業期間	平成28年度～平成29年度	支援事業名	市単独事業	事業箇所		事業概要	<p>寛政7年(1795)の建立とされる松巖寺経蔵(市指定有形文化財)は、中に六角輪蔵があり、数多くの経典が収められている。経年による劣化や平成26年11月に発生した長野県神城断層地震による被災で破損した経蔵の保存修理を行うことにより、その文化的価値を保全し、同時に観光拠点・生涯学習の場として活用ができるようにする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 松巖寺経蔵(全景) 松巖寺経蔵(破損部) </p>	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>松巖寺は、近くに鬼無里神社や歴史的町屋建物が立ち並ぶ町地区の中心部に位置し、その境内には、経蔵のほか歴史的風致形成建築物に指定した観音堂がある。このような地区の歴史的景観を構成する施設の一つとなっている経蔵を保存修理することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>	<p>【新規事業として追加】</p>
重点区域名称	鬼無里地区																		
事業番号	K4																		
事業名	松巖寺経蔵保存修理事業																		
事業主体	松巖寺																		
事業期間	平成28年度～平成29年度																		
支援事業名	市単独事業																		
事業箇所																			
事業概要	<p>寛政7年(1795)の建立とされる松巖寺経蔵(市指定有形文化財)は、中に六角輪蔵があり、数多くの経典が収められている。経年による劣化や平成26年11月に発生した長野県神城断層地震による被災で破損した経蔵の保存修理を行うことにより、その文化的価値を保全し、同時に観光拠点・生涯学習の場として活用ができるようにする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 松巖寺経蔵(全景) 松巖寺経蔵(破損部) </p>																		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>松巖寺は、近くに鬼無里神社や歴史的町屋建物が立ち並ぶ町地区の中心部に位置し、その境内には、経蔵のほか歴史的風致形成建築物に指定した観音堂がある。このような地区の歴史的景観を構成する施設の一つとなっている経蔵を保存修理することで、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>																		

■新旧対照表【No.43】

新						旧					
(304ページ)						(302ページ)					
<p>(4) 歴史的風致形成建造物一覧</p> <p>歴史的建造物として指定した建造物は次のとおりである。</p>						<p>(4) 歴史的風致形成建造物一覧</p> <p>歴史的建造物として指定した建造物は次のとおりである。</p>					
種別	名称 (区分：建築時)	写真	建築年 構造	所有者	その他	種別	名称 (区分：建築時)	写真	建築年 構造	所有者	その他
県指定	【所在地】 大英寺 本堂・表門 (寺院) 【松代町松代】		寛永元年 (1624) 木造	大英寺	第1号	県指定	【所在地】 大英寺 本堂・表門 (寺院) 【松代町松代】		寛永元年 (1624) 木造	大英寺	第1号
市指定	松巖寺 観音堂 (寺院) 【鬼無里】		寛永2年 (1625) 又は 寛永3年 (1626) 木造	松巖寺	第2号	市指定	松巖寺 観音堂 (寺院) 【鬼無里】		寛永2年 (1625) 又は 寛永3年 (1626) 木造	松巖寺	第2号
未指定	宿坊神原 主屋 (居宅) 【戸隠】		明治中期 木造	個人	第3号	未指定	宿坊神原 主屋 (住宅) 【戸隠】		明治中期 木造	個人	第3号
未指定	武井旅館 主屋 (旅館) 【戸隠】		延享2年 (1745) 木造	個人	第4号	未指定	武井旅館 主屋 (住宅) 【戸隠】		延享2年 (1745) 木造	個人	第4号
未指定	横倉旅館 主屋・門 (居宅) 【戸隠】		明治4年 (1871) ～ 明治6年 (1873)頃 木造	個人	第5号	未指定	横倉旅館 主屋・門 (住宅) 【戸隠】		明治4年 (1871) ～ 明治6年 (1873)頃 木造	個人	第5号

■新旧対照表【No.45】

新	旧
<p data-bbox="136 248 293 280">(307ページ)</p> <p data-bbox="591 663 665 691">資料編</p> <p data-bbox="490 711 766 735">-国・県・市指定等文化財一覧-</p> <p data-bbox="495 759 761 783">(平成 27 年 (2015) 12 月現在)</p> <p data-bbox="459 954 797 975">※指定区分別の文化財件数一覧は、46 頁参照</p> <p data-bbox="591 1334 645 1355">- 307 -</p>	<p data-bbox="1077 248 1234 280">(305ページ)</p> <p data-bbox="1532 663 1606 691">資料編</p> <p data-bbox="1431 711 1706 735">-国・県・市指定等文化財一覧-</p> <p data-bbox="1435 759 1702 783">(平成 27 年 (2015) 3 月現在)</p> <p data-bbox="1400 954 1738 975">※指定区分別の文化財件数一覧は、46 頁参照</p> <p data-bbox="1532 1334 1585 1355">- 305 -</p>

■新旧対照表【No.46】

新

(310ページ)

◎県指定文化財

区分	種別	№	名称	所有者(管理者)	所在地	指定年月日
県史	建造物	1	豊山神社(境内)境内社北殿	豊山神社	入山	昭和37年7月12日
		2	龍舟神社主殿	龍舟神社	伊豫山	昭和37年7月12日
		3	大浜本堂(2)17階門、附附属彩色三十六歌仙図56枚	大浜寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		4	端正寺本堂(2)17階門	端正寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		5	真田山(聖徳太子7階門)	個人	松竹町代	昭和41年10月5日
		6	徳安寺鐘山堂	真安寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		7	龍舟寺経巻(押札)1枚	龍舟寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		8	日蓮宗高田観音寺佛師繪	日蓮宗聖徳寺	松竹町代	昭和46年12月10日
		9	日蓮宗高田観音寺佛師繪	日蓮宗聖徳寺	松竹町代	昭和46年12月10日
		10	龍舟山徳徳神社本殿	龍舟山徳徳神社	松竹町代	平成6年8月15日
		11	目前島宮守宅主屋、附兼門・土蔵、土井(押札1枚)、経巻(彩色の複製)	真安寺	松竹町代	平成19年4月29日
神社	建造物	12	綱手巻色野道(3階堂)	本輪道	松竹町代	平成7年9月21日
		13	綱手巻色野道(中門)東出	本輪道	松竹町代	平成7年9月21日
		14	本谷山観音聖徳立像	正覚院	伊豫山	昭和34年11月9日
		15	本谷山龍門立立像	龍泉寺	伊豫山	昭和37年7月12日
		16	本谷山龍門立立像	龍泉寺	松竹町代	昭和44年10月2日
		17	本谷山観音立像	正覚寺	伊豫山	昭和21年10月22日
		18	本谷山立立像	正覚寺	伊豫山	昭和21年10月22日
		19	綱刀	真安寺	伊豫山	昭和41年2月24日
		20	玉取山徳徳神社(主立)	玉取山徳徳神社	松竹町代	昭和44年10月2日
		21	綱刀(徳徳神社)主立	個人	伊豫山	昭和44年10月2日
		民俗資料	有形民俗文化財	22	綱刀	個人
23	綱刀(徳徳神社)			個人	伊豫山	昭和52年11月17日
24	刀(徳徳神社)主立			個人	伊豫山	昭和40年1月14日
25	刀(徳徳神社)主立			個人	伊豫山	昭和40年1月14日
26	真田山(聖徳太子)佛師繪			真安寺	伊豫山	昭和47年4月27日
27	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
28	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
29	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
30	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
31	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
民俗資料	無形民俗文化財			32	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山
		33	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		34	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		35	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		36	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		37	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		38	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		39	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		40	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		41	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		民俗資料	有形民俗文化財	42	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山
43	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
44	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
45	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
46	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
47	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
48	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
49	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
50	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
51	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
民俗資料	無形民俗文化財			52	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山
		53	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		54	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		55	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		56	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		57	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		58	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		59	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		60	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		61	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日

旧

(308ページ)

◎県指定文化財

区分	種別	№	名称	所有者(管理者)	所在地	指定年月日
県史	建造物	1	豊山神社(境内)境内社北殿	豊山神社	入山	昭和37年7月12日
		2	龍舟神社主殿	龍舟神社	伊豫山	昭和37年7月12日
		3	大浜本堂(2)17階門、附附属彩色三十六歌仙図56枚	大浜寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		4	端正寺本堂(2)17階門	端正寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		5	真田山(聖徳太子7階門)	個人	松竹町代	昭和41年10月5日
		6	徳安寺鐘山堂	真安寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		7	龍舟寺経巻(押札)1枚	龍舟寺	松竹町代	昭和41年10月5日
		8	日蓮宗高田観音寺佛師繪	日蓮宗聖徳寺	松竹町代	昭和46年12月10日
		9	日蓮宗高田観音寺佛師繪	日蓮宗聖徳寺	松竹町代	昭和46年12月10日
		10	龍舟山徳徳神社本殿	龍舟山徳徳神社	松竹町代	平成6年8月15日
		11	目前島宮守宅主屋、附兼門・土蔵、土井(押札1枚)、経巻(彩色の複製)	真安寺	松竹町代	平成19年4月29日
神社	建造物	12	綱手巻色野道(3階堂)	本輪道	松竹町代	平成7年9月21日
		13	綱手巻色野道(中門)東出	本輪道	松竹町代	平成7年9月21日
		14	本谷山観音聖徳立像	正覚院	伊豫山	昭和34年11月9日
		15	本谷山龍門立立像	龍泉寺	伊豫山	昭和37年7月12日
		16	本谷山龍門立立像	龍泉寺	松竹町代	昭和44年10月2日
		17	本谷山観音立像	正覚寺	伊豫山	昭和21年10月22日
		18	本谷山立立像	正覚寺	伊豫山	昭和21年10月22日
		19	綱刀	真安寺	伊豫山	昭和41年2月24日
		20	玉取山徳徳神社(主立)	玉取山徳徳神社	松竹町代	昭和44年10月2日
		21	綱刀(徳徳神社)主立	個人	伊豫山	昭和44年10月2日
		民俗資料	有形民俗文化財	22	綱刀	個人
23	綱刀(徳徳神社)			個人	伊豫山	昭和52年11月17日
24	刀(徳徳神社)主立			個人	伊豫山	昭和40年1月14日
25	刀(徳徳神社)主立			個人	伊豫山	昭和40年1月14日
26	真田山(聖徳太子)佛師繪			真安寺	伊豫山	昭和47年4月27日
27	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
28	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
29	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
30	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
31	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
民俗資料	無形民俗文化財			32	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山
		33	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		34	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		35	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		36	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		37	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		38	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		39	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		40	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		41	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
		民俗資料	有形民俗文化財	42	伊豫山(聖徳太子)佛師繪	伊豫山
43	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
44	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
45	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
46	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
47	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
48	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
49	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
50	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日
51	伊豫山(聖徳太子)佛師繪			伊豫山	伊豫山	平成2年2月16日

■新旧対照表【No.49】

新

(313ページ)

区分	種別	No.	名称	所有者(管理者)	所在地	指定年月日
有形文化財	考古資料	137	稲巻墓(埴山土遣刀)	津都市	豊原資料収集室	平成17年3月3日
		138	金堂遺跡出土遺物群	九内神社ほか	津市駅前九内	平成22年3月3日
有形文化財	歴史資料	139	白旗了平(義経)半袖御掛	個人	白河町民会	昭和59年3月18日
		140	白旗の黒孔契	個人	福ノ宮寄附	平成19年3月18日
		141	白旗中野重直遺物	白旗神社	白旗町	平成17年3月18日
		142	大門御守	大門御成存会	白河町	昭和44年9月10日
		143	大豆島笈物	大豆島笈物保存会	大豆島	昭和58年6月2日
		144	徳光寺木遣物	徳光寺木遣り保存会	津市	平成5年12月20日
		145	八幡宮御旗	八幡宮保存会	白河町	平成13年3月11日
		146	徳光寺の青獅子	徳光寺神社遺跡出土保存会	豊前町徳部	平成17年3月3日
		147	徳光寺の青獅子	徳光寺神社遺跡出土保存会	豊前町徳部	平成17年3月3日
		148	正智院御守	正智院御成存会	伊賀	昭和42年11月1日
		149	一葉	津市一葉	市立博物館	昭和42年11月1日
		150	徳光寺の正月け籠(見立)	徳光寺寄附	白旗町	昭和42年11月1日
		151	白河陣コreshion	津都市	真田史料館	昭和47年3月3日
		152	徳科遺跡神鏡	徳科神社遺跡	伊賀越前	昭和47年3月3日
有形文化財	美術・工芸	153	中絶家守屋人形組及び用具一式	中絶家守屋中	伊賀(市立博物館)	昭和42年11月1日
		154	徳科家守屋人形組及び用具一式	徳科家守屋中	市立博物館	昭和42年11月1日
		155	一葉山の石仏頭	二ツ石組	豊前町豊洲	平成17年3月3日
		156	八幡宮の石佛頭	八幡宮組	豊前町徳部	平成17年3月3日
		157	観音山石造三十三観音像	豊前町	豊前町徳部	平成17年3月3日
		158	北石の石造聖母像(1)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		159	北石の石造聖母像(2)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		160	北石の石造聖母像(3)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		161	北石の石造聖母像(4)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		162	北石の石造聖母像(5)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		163	北石の石造聖母像(6)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		164	北石の石造聖母像(7)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		165	北石の石造聖母像(8)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		有形文化財	美術・工芸	166	小島区の内行(鏡及び簪)	小島区
167	徳科神社神鏡			徳科神社(七ヶ瀬遺跡保存会)	伊賀	昭和44年9月10日
168	二ツ石の御旗			二ツ石御旗保存会	福ノ宮	昭和44年9月10日
169	伊賀神社太神鏡			伊賀神社(七ヶ瀬遺跡保存会)	伊賀越前	昭和44年9月10日
170	木石の造り(伊賀)			木石造り保存会	福ノ宮(豊前町民会一併)	昭和58年3月18日
171	伊賀神鏡			伊賀神社	伊賀	平成19年3月3日
172	風雲神鏡(七ヶ瀬遺跡出土)			風雲神社	伊賀	平成19年3月3日
173	伊賀神鏡(目玉)			伊賀神社	伊賀	平成14年3月18日
174	五雲社(徳光寺)の御目豆			五雲北野寺神社	白河町(家集)	昭和60年2月9日
175	徳光寺の社柱(大)			徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
176	徳光寺の社柱(小)			徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
177	徳光寺の社柱(中)			徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
178	徳光寺の社柱(大)			徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
179	徳光寺の社柱(小)			徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
有形文化財	美術・工芸	180	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		181	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		182	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		183	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		184	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		185	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		186	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		187	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		188	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		189	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		190	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		191	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		192	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		193	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日

旧

(311ページ)

区分	種別	No.	名称	所有者(管理者)	所在地	指定年月日
有形文化財	考古資料	137	稲巻墓(埴山土遣刀)	津都市	豊原資料収集室	平成17年3月3日
		138	金堂遺跡出土遺物群	九内神社ほか	津市駅前九内	平成22年3月3日
有形文化財	歴史資料	139	白旗了平(義経)半袖御掛	個人	白河町民会	昭和59年3月18日
		140	白旗の黒孔契	個人	福ノ宮寄附	平成19年3月18日
		141	白旗中野重直遺物	白旗神社	白旗町	平成17年3月18日
		142	大門御守	大門御成存会	白河町	昭和44年9月10日
		143	大豆島笈物	大豆島笈物保存会	大豆島	昭和58年6月2日
		144	徳光寺木遣物	徳光寺木遣り保存会	津市	平成5年12月20日
		145	八幡宮御旗	八幡宮保存会	白河町	平成13年3月11日
		146	徳光寺の青獅子	徳光寺神社遺跡出土保存会	豊前町徳部	平成17年3月3日
		147	徳光寺の青獅子	徳光寺神社遺跡出土保存会	豊前町徳部	平成17年3月3日
		148	正智院御守	正智院御成存会	伊賀	昭和42年11月1日
		149	一葉	津市一葉	市立博物館	昭和42年11月1日
		150	徳光寺の正月け籠(見立)	徳光寺寄附	白旗町	昭和42年11月1日
		151	白河陣コreshion	津都市	真田史料館	昭和47年3月3日
		152	徳科遺跡神鏡	徳科神社遺跡	伊賀越前	昭和47年3月3日
有形文化財	美術・工芸	153	中絶家守屋人形組及び用具一式	中絶家守屋中	伊賀(市立博物館)	昭和42年11月1日
		154	徳科家守屋人形組及び用具一式	徳科家守屋中	市立博物館	昭和42年11月1日
		155	一葉山の石仏頭	二ツ石組	豊前町豊洲	平成17年3月3日
		156	八幡宮の石佛頭	八幡宮組	豊前町徳部	平成17年3月3日
		157	観音山石造三十三観音像	豊前町	豊前町徳部	平成17年3月3日
		158	北石の石造聖母像(1)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		159	北石の石造聖母像(2)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		160	北石の石造聖母像(3)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		161	北石の石造聖母像(4)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		162	北石の石造聖母像(5)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		163	北石の石造聖母像(6)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		164	北石の石造聖母像(7)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		165	北石の石造聖母像(8)	個人	豊前町石	平成17年3月3日
		有形文化財	美術・工芸	166	小島区の内行(鏡及び簪)	小島区
167	徳科神社神鏡			徳科神社(七ヶ瀬遺跡保存会)	伊賀	昭和44年9月10日
168	二ツ石の御旗			二ツ石御旗保存会	福ノ宮	昭和44年9月10日
169	伊賀神社太神鏡			伊賀神社(七ヶ瀬遺跡保存会)	伊賀越前	昭和44年9月10日
170	木石の造り(伊賀)			木石造り保存会	福ノ宮(豊前町民会一併)	昭和58年3月18日
171	伊賀神鏡			伊賀神社	伊賀	平成19年3月3日
172	風雲神鏡(七ヶ瀬遺跡出土)			風雲神社	伊賀	平成19年3月3日
173	伊賀神鏡(目玉)			伊賀神社	伊賀	平成14年3月18日
174	五雲社(徳光寺)の御目豆			五雲北野寺神社	白河町(家集)	昭和60年2月9日
175	徳光寺の社柱(大)			徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
176	徳光寺の社柱(小)			徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
177	徳光寺の社柱(中)			徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
178	徳光寺の社柱(大)			徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
179	徳光寺の社柱(小)			徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
有形文化財	美術・工芸	180	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		181	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		182	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		183	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		184	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		185	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		186	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		187	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		188	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		189	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		190	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日
		191	徳光寺の社柱(中)	徳光寺神社(中)	伊賀	平成7年1月29日
		192	徳光寺の社柱(大)	徳光寺神社(大)	伊賀	平成7年1月29日
		193	徳光寺の社柱(小)	徳光寺神社(小)	伊賀	平成7年1月29日

